

平成 30 年度第 1 回 旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン懇談会

- 日時 平成 30 年 11 月 14 日（水）
午後 2 時 00 分から 1 時間 30 分程度
- 場所 員弁コミュニティプラザ 2 階集会室

次 第

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 委員等自己紹介
- 4 座長あいさつ
- 5 説明及び審議事項
 - (1) 平成 29 年度事業取組経過報告について 事前送付資料 1

 - (2) 第 3 次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョンの策定について 資料 2
- 6 意見交換会
- 7 閉会



旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン

平成29年度 事業取組経過報告書

いなべ市・東員町

平成30年11月

第2次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン取組

1. 定住自立圏構想の目的

市町が連携・協力することにより、圏域全体として必要な生活機能等を確保し、地域における定の受け皿を形成する。その結果として、地方から三大都市圏への人口の流出をくい止めるとともに地方への人の流れを創出する。

2. 期間 平成27年度から平成31年度（5か年）

3. 連携・協力の概要

政策分野	取組事業	総事業費（千円）
①生活機能の強化	39	5,847,788
②結びつきやネットワークの強化	24	4,610,180
③圏域マネジメント能力の強化	5	169,470
合計	68	10,627,438

4. 住民基本台帳の人口推移

第1次 第2次

単位：人

	2010年 平成22年	2014年 平成26年	2015年 平成27年	2016年 平成28年	2017年 平成29年	2018年 平成30年
いなべ市	46,662	46,162	46,074	45,874	45,721	45,485
東員町	25,850	25,763	25,575	25,563	25,648	25,602
合計	72,512	71,925	71,649	71,437	71,369	71,087

出典：住民基本台帳（※基準日：いなべ市4月1日、東員町3月31日）

5. 国勢調査の人口

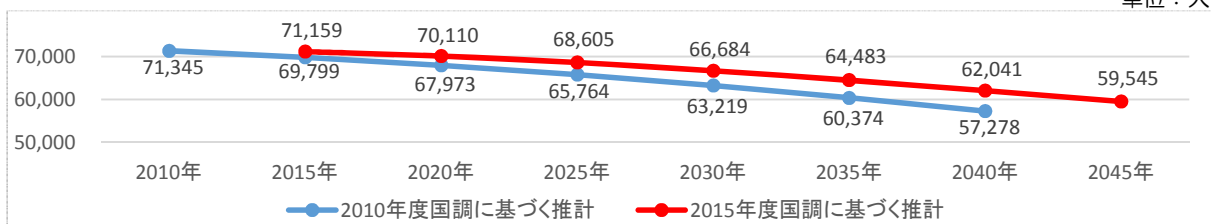
単位：人

	2000年 平成12年	2005年 平成17年	2010年 平成22年	2015年 平成27年
いなべ市	45,630	46,446	45,684	45,815
東員町	26,305	25,897	25,661	25,344
合計	71,935	72,343	71,345	71,159

出典：総務省統計局（国勢調査）

6. 将来推計人口

単位：人



	2010年 平成22年	2015年 平成27年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
2010年度国調に基づく推計	71,345	69,799	67,973	65,764	63,219	60,374	57,278	
2015年度国調に基づく推計		71,159	70,110	68,605	66,684	64,483	62,041	59,545

出典：国立社会保障・人口問題研究所

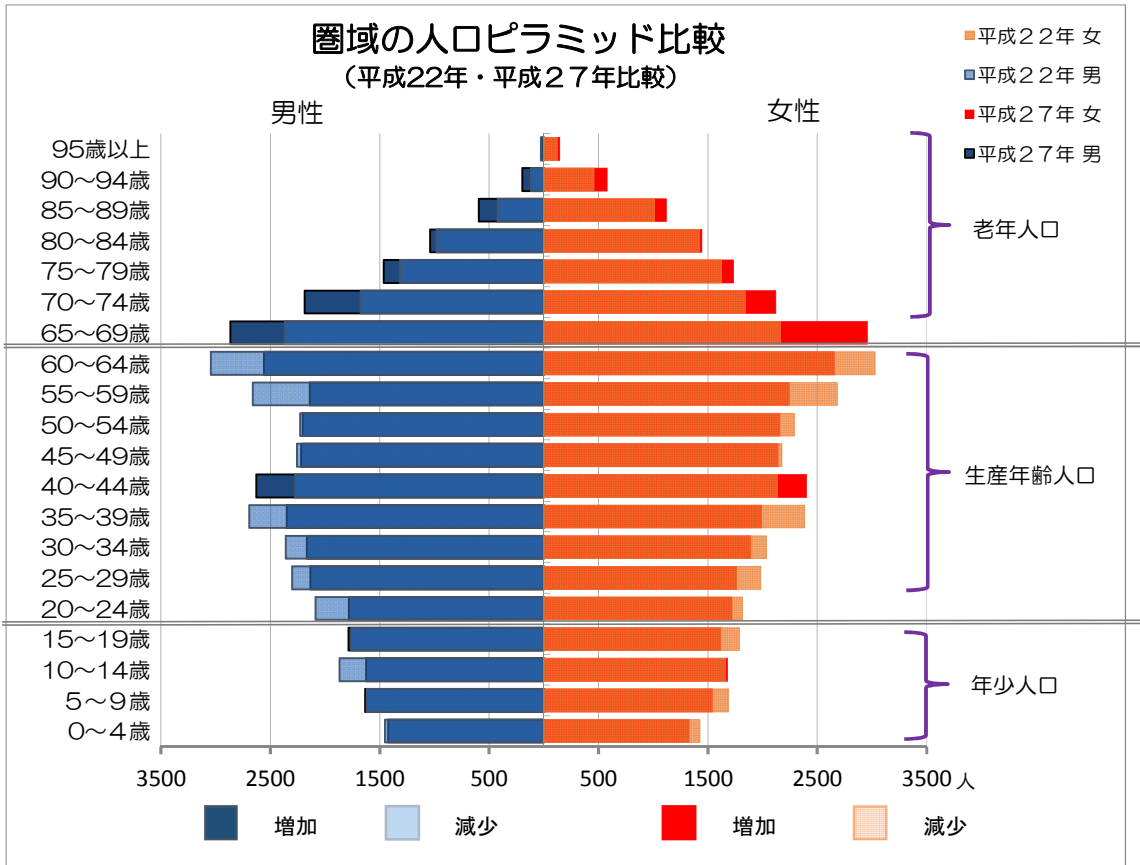
7. 人口ビジョンによる推計人口（2020年時点）

いなべ市：45,301人 東員町：24,454人 合計：69,755人

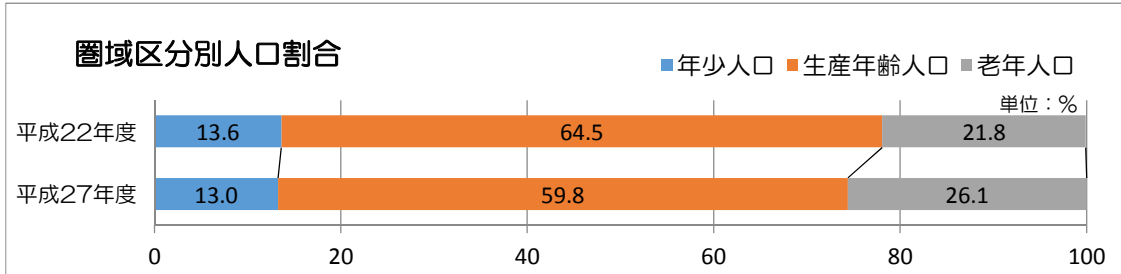
出典：いなべ市人口ビジョン（2015年8月策定）・東員町人口ビジョン（2016年2月策定）

8. 第2次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョンにおける将来人口目標（2019年度末時点）

いなべ市：46,200人 東員町：25,800人 合計：72,000人 （2014年10月策定）



出典：総務省統計局（平成22年度・27年度国勢調査）



圏域	年少人口 (0～14歳)		生産年齢人口 (15～64歳)		老年人口 (65歳～)	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
平成22年度	4,939	4,779	23,662	22,327	6,907	8,644
平成27年度	4,683	4,547	21,975	20,587	8,376	10,166
	-256	-232	-1,687	-1,740	1,469	1,522

出典：総務省統計局（平成22年度・27年度国勢調査）

旧員弁郡定住自立圏の人口は、平成22年から平成25年まで72,000人台で推移してきましたが、平成26年には72,000人を割り込みました。

今後は団塊の世代が後期高齢者となる平成37年（2025年）を見据え、高齢化の進行に対応した高齢者福祉の充実が重要となります。また、少子化対策として安心して子どもを生育てられる環境づくりが重要となります。

来年度策定の第3次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョンでは、現状把握と共に、上記の課題に対応できる施策の選択を行い、魅力あふれる圏域づくりに取り組んでいかなければなりません。

9. 目標達成率の算出方法と達成率の判定基準について

1 目標達成率の算出方法

目標達成率は、単年度ごとの目標値の場合には、各年度の実績値を各年度の目標値で割って算出しています。また、目標項目が減少を目指すものである場合には、分子・分母を逆とし、目標値を実績値で割って算出しています。

$$\text{目標達成率} = \text{H29年度実績値} / \text{H29年度目標値} \times 100$$

(例) H29年度の目標値が130、実績値が120の場合
= $120 / 130 \times 100 = 92\%$

※小数点第2位以下四捨五入。

2 目標達成率の判定基準

①施策ごとの達成状況を分かりやすく示すため、取り組み実績をもとに、達成度をA～Dで判定しています。

②A～Dの判定は、次の表1の考え方を目安としています。

【表1】

目標達成度	判定基準	判定
100%以上	進んだ	A
85%以上100%未満	ある程度進んだ	B
70%以上85%未満	あまり進まなかった	C
70%未満	進まなかった	D

10. 取組経過報告書の見方について

分野	① 生活機能の強化に係る政策分野								
項目	② 医療								
施策名	③ 中核病院であるいなべ総合病院の機能確保								
成果指標	指標名	いなべ総合病院の医師数（研修医含む）						④ 達成率（%）	判定
	単位	基準値	目標値	実績値	目標値				
	人	H27 36	H28 40	30	H29 42	H30 43	H31 45	75	C
⑤ 関連事業	事業名						H28年度実績額（千円）		
							いなべ市	東員町	
	1. いなべ総合病院救急医療体制確保支援事業						38,051	9,866	⑥
	2. 産科医確保支援事業						696		
	3. 医療従事者緊急確保事業						4,504		
	4. 医師養成奨学金事業						2,880		
	5. いなべ総合病院医療従事者等研修啓発事業						300		
							合計	56,297	
⑦ 事業実績・事業評価	事業名	1. いなべ総合病院救急医療体制確保支援事業							
		いなべ総合病院24時間救急医療体制（搬送・外来・入院）							
	実績		救急搬送	外来	入院				
		いなべ市	635	58,381	3,292				
		東員町	191	10,635	856				
		合計	826	69,016	4,148				
	評価	いなべ総合病院24時間体制を確保し、休日夜間における急患診療体制を維持することができました。							
	事業名	2. 産科医確保支援事業							
	実績	出産取扱医療機関が産科医等の処遇改善策として手当を支給しています。							
		いなべ総合病院で出産された120件分の費用の一部を助成しました。							
	評価	圏域において出産取扱医療機関の体制が継続できました。							
	事業名	3. 医療従事者緊急確保事業							
実績	圏域の中核病院が民間診療所と連携、役割分担し、中核機能を果たすために必要である医療従事者の確保にあたり、院内託児所の運営（16:00～1:00 利用者15名）、研修医宿泊施設の確保に対する助成を行いました。								
	医療従事者が働きやすい環境を整えたことで研修医2名の確保ができました。								
評価									
事業名	4. 医師養成奨学金事業								
実績	対象の学生（2名）から奨学金貸付申請があり、面接の結果、適当と判断し修学資金の貸し付けを行いました。								
	研修医として医師確保ができました。								
評価									
事業名	5. いなべ総合病院医療従事者等研修啓発事業								
実績	いなべ総合病院を会場に医療講座（秋、春2回）を開催し、あわせて113人の参加がありました。								
	10月30日	61名							
	3月25日	52名							
評価	医療関係者のみならず、市民に分かりやすい内容で取り組むことによりたくさんの方に受講していただくことができました。								

①分野：定住自立圏推進要綱に定める「生活機能の強化」「結びつきやネットワークの強化」「圏域マネジメントの強化」のいずれかの政策分野を示しています。

②項目：「医療」「福祉」「教育」「土地利用」「産業振興」「防災」「地域公共交通」「道路等の交通インフラ」「地域内外の住民との交流・移住促進」「人材育成」の各項目を示しています。

③施策名：連携する施策名を示しています。

④判定：当該施策の目標達成度に基づいた判定を示しています。

⑤関連事業：施策を構成する事業を示しています。

⑥実績額：各事業に投じた事業費をいなべ市・東員町ごとに示しています。

⑦事業実績・事業評価：各事業の実績と評価を示しています。

11.連携する施策に対する成果指標及び目標達成率について

項目	連携する施策	事業数	具体的取組に関する成果指標 (KPI)
医療	中核病院であるいなべ総合病院の機能確保	5	いなべ総合病院の医師数（研修医含む）
	一次救急（在宅医輪番制）体制の確保	1	いなべ総合病院の診療科数
	二次救急（病院群輪番制）体制の確保	1	在宅医当番制による日曜祝日及び年末年始の診療日数
	適正受診等の啓発	2	妊婦検診受診等啓発事業「命の授業」を受講した中学2年生の生徒数
	防災対策の計画的な推進	2	防災ヘリの活用件数
福祉	地域包括ケアシステムの構築の推進	1	民生委員から地域包括支援センターへの相談件数
	介護サービスの推進	2	介護認定件数
	障がい者福祉サービスの推進	5	障がい福祉サービス等利用者数（各年延べ）
	障がい者福祉サービスの充実	1	子どもの発達にかかわる相談件数（各年延べ）
	子育て支援センターの充実	1	子育て支援センターの利用者数
教育	不登校などの課題に対する適切な対応	1	ふれあい教室通級児童生徒の学校への復帰率
	地域による学校支援の充実	1	各校に登録する学援隊員数（累計）
	地域に根ざした特色ある学校づくりの推進	1	全国学力調査で「地域・社会貢献」を考える中学3年生の割合
	外部専門機関との連携による学校負担の軽減	2	子どもの発達にかかわる相談件数（各年延べ）
土地利用	指定区域内における住宅開発の周知・相談	1	建築開発申請件数

単位	基準値	目標値				達成率	判定
		実績値					
	H27	H28	H29	H30	H31	%	
人	36	40	42	44	45	90.5	B
		30	38				
科	21	22	22	22	23	100	A
		22	22				
日	72	71	71	71	71	100	A
		71	71				
人	655	650	650	650	650	99.4	B
		584	646				
件	5	5	5	5	5	120	A
		10	6				
件	415	280	296	312	329	55.7	D
		244	165				
件	3,287	3,240	3,240	3,240	3,240	102.3	A
		3,141	3,315				
人	5,143	5,113	5,145	5,176	5,208	99.1	B
		5,333	5,101				
件	390	407	425	443	461	143.5	A
		506	610				
人	48,352	47,600	47,700	47,800	47,900	102.7	A
		46,976	48,985				
%	56	60	60	60	60	79.7	C
		65	47.8				
人	1,594	1,600	1,700	1,700	1,700	96	B
		1,630	1,632				
%	36	40	43	46	50	95.3	B
		-	41				
件	390	407	425	443	461	143.5	A
		506	610				
件	131	160	160	160	160	126.9	A
		353	203				

項目	連携する施策	事業数	具体的取組に関する成果指標 (KPI)
産業振興	農業生産活動の推進	1	農地利用集積率
	喜び農業の推進	1	喜び農業推進事業面積 (延べ)
	観光によるまちづくりの推進	5	観光入り込み客数
	企業誘致の促進	1	企業立地件数 (各年)
防災	消防組織強化による消防力の向上	3	消防団員数 (累計)
	地域防災力の充実・強化	1	自主防災組織設置自治会数 (累計)
地域公共交通	地域公共交通ネットワークの維持・強化	4	三岐鉄道北勢線利用者数
道路等の交通インフレの整備	幹線道路、生活道路の整備	12	整備道路総距離数
	東海環状自動車道整備促進に向けた連携	1	圏域の高速道路設置延長距離
地域内外の住民との交流・移住促進	空き家等の活用の推進	1	空き家バンク登録物件数 (各年)
	交流・移住の促進	5	ホームページ閲覧件数
	公共施設相互利用の促進	1	施設利用者数
人材育成	行政職員の資質の向上	1	職員研修会参加者数
	教職員の資質・指導力の向上	2	教職員研修会参加者数
	市民活動団体の資質の向上	1	登録団体数
	圏域内の企業・住民などの人材育成の推進	1	研修会等参加者数

単位	基準値	目標値				達成率	判定
		実績値					
	H27	H28	H29	H30	H31	%	
%	75	75	76	77	78	97.4	B
		73	74				
㎡	1,000	1,000	2,000	2,000	2,000	50	D
		1,000	1,000				
人	576,330	569,000	578,500	584,100	589,700	108.8	A
		625,837	629,279				
件	1	1	1	2	2	0.0	D
		4	0				
人	417	425	425	425	425	98.6	B
		420	419				
自治体	86	88	89	89	90	96.6	B
		86	86				
人	2,544,374	2,459,000	2,530,000	2,540,000	2,550,000	101.1	A
		2,572,752	2,558,830				
km	819.247	819.214	820.214	824.215	831.215	100.7	A
		822.582	826				
km	0	1.7	1.7	10.6	13.4	164.7	A
		2.8	2.8				
件	3	4	4	4	4	150.0	A
		6	6				
件	640,247	2,370,000	2,480,000	2,580,000	2,690,000	196.2	A
		3,402,302	4,864,809				
人	519,605	531,000	533,000	535,000	537,000	92.8	B
		496,484	494,801				
人	17	38	38	38	38	307.9	A
		63	117				
人	1,393	1,500	1,500	1,500	1,500	82.1	C
		1,611	1,231				
団体	181	184	188	193	200	110.6	A
		187	208				
人	1,050	1,200	1,400	1,600	1,750	141.3	A
		1470	1978				

12. 連携施策を構成する事業の実績及び評価について

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	医療								
施策名	中核病院であるいなべ総合病院の機能確保								
成果指標	指標名	いなべ総合病院の医師数（研修医含む）							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
	人	36	30	42	38	44	45	90.5	B
関連事業	事業名						H29年度実績額（千円）		
							いなべ市	東員町	
	1. いなべ総合病院救急医療体制確保支援事業						37,644	10,272	
	2. 産科医確保支援事業						508		
	3. 医療従事者緊急確保事業						3,471		
	4. 医師養成奨学金事業						2,880		
5. いなべ総合病院医療従事者等研修啓発事業						300			
						合計	55,075		
事業実績・事業評価	事業名	1. いなべ総合病院救急医療体制確保支援事業							
	実績	いなべ総合病院24時間救急医療体制（搬送・外来・入院）							
			救急搬送	外来	入院				
		いなべ市	610件	52,420件	3,147件				
		東員町	160件	9,636件	765件				
		合計	770件	62,056件	3,912件				
	評価	いなべ総合病院24時間体制を確保し、休日夜間における急患診療体制を維持することができました。							
	事業名	2. 産科医確保支援事業							
	実績	出産取扱医療機関が産科医等の処遇改善策として手当を支給しています。いなべ総合病院で出産された89件分の費用の一部を助成しました。							
	評価	圏域において出産取扱医療機関の体制が継続できました。							
	事業名	3. 医療従事者緊急確保事業							
	実績	圏域の中核病院が民間診療所と連携、役割分担し、中核機能を果たすために必要である医療従事者の確保にあたり、院内託児所の運営(16:00～1:00 利用者15名)、研修医宿泊施設の確保に対する助成を行いました。							
	評価	医療従事者が働きやすい環境を整えたことで研修医2名の確保ができました。							
	事業名	4. 医師養成奨学金事業							
	実績	対象の学生（2名）から奨学金貸付申請があり、面接の結果、適当と判断し修学資金の貸し付けを行いました。							
評価	研修医として医師確保ができました。								
事業名	5. いなべ総合病院医療従事者等研修啓発事業								
実績	いなべ総合病院を会場に医療講座（秋、春2回）を開催し、あわせて153名の参加がありました。 12月23日 36名 3月4日 117名								
評価	医療関係者のみならず、市民に分かりやすい内容で取り組むことによりたくさんの方に受講していただくことができました。								

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	医療								
施策名	一次救急（在宅医輪番制）体制の確保								
成果指標	指標名	いなべ総合病院の診療科数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
科	22	22	22	22	22	23	100	A	
関連事業	事業名						H29年度実績額（千円）		
	6. 一次救急医療体制確保事業						いなべ市	東員町	
							2,054	1,144	
						合計	3,198		
事業実績・事業評価	事業名	6. 一次救急医療体制確保事業							
	実績	休日診療実績 当番日数 71日 利用者数 422名							
	評価	いなべ総合病院に対する支援を実施することで、病院群輪番制運営事業体制を維持することができました。 また、圏域の中核病院と連携の下、民間診療所が交替して行う休日診療体制を維持することができました。							

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	医療								
施策名	二次救急（病院群輪番制）体制の確保								
成果指標	指標名	在宅医当番制による日曜祝日及び年末年始の診療日数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
日	72	71	71	71	71	71	100	A	
関連事業	事業名						H29年度実績額（千円）		
	7. 二次救急医療体制確保事業						いなべ市	東員町	
							1,339	746	
						合計	2,085		
事業実績・事業評価	事業名	7. 二次救急医療体制確保事業							
	実績	二次救急診療実績 当日日数 88日 利用者数 1,281名（入院：116名、外来：1,165名）							
	評価	いなべ総合病院に対する支援を実施することで、病院群輪番制運営事業体制を維持することができました。							

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	医療								
施策名	適正受診等の啓発								
成果指標	指標名	妊婦検診受診等啓発事業「命の授業」を受講した中学2年生の生徒数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
人	655	584	650	646	650	650	99.4	B	
関連事業	事業名						H29年度実績額(千円)		
							いなべ市	東員町	
	8. 適正受診等啓発事業						0	0	
	9. 妊婦健診受診等啓発事業						100	155	
						合計	255		
事業実績・事業評価	事業名	8. 適正受診等啓発事業							
	実績	いなべ市では、市の広報誌やホームページに啓発記事を掲載し、保健師が訪問時にも啓発、情報提供をしています。							
	評価	適正受診の啓発を実施したことによって中核病院の時間外受診患者数の減少を図ることができました。							
	事業名	9. 妊婦健診受診等啓発事業							
	実績	妊婦健康診査については、妊娠が発覚した時点で保健師が対象者と関わり、その必要性を話しています。 また、命の大切さを啓発する取り組みとして、中学2年生を対象にした命の授業（性教育）を産婦人科医師を講師に開催しました。 いなべ市 406名 東員町 240名							
評価	適正受診の啓発を実施したことによって中核病院の時間外受診患者数の減少を図ることができました。 妊婦健康診査の受診の大切さを周知、啓発したことにより、多くの対象者に受診していただきました。								

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	医療								
施策名	防災対策の計画的な推進								
成果指標	指標名	防災ヘリの活用件数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
件	5	10	5	6	5	5	120	A	
関連事業	事業名						H28年度実績額(千円)		
							いなべ市	東員町	
	10. 広域防災事業						3,277	1,005	
	11. 防災施設管理事業						236		
						合計	4,518		
事業実績・事業評価	事業名	10. 広域防災事業							
	実績	山岳救助活動の出動件数 6回 事故等の救助の出動件数 0回							
	評価	防災ヘリコプターの活用により、負傷者や急病人を安全かつ迅速に救助することができました。							
	事業名	11. 防災施設管理事業							
	実績	医療搬送のための着陸 7回							
評価	ヘリポートの整備により、いなべ総合病院へヘリコプタを活用した緊急搬送がきたので、救命救急体制がより一層充実しました。								

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	福祉								
施策名	地域包括ケアシステムの構築の推進								
成果指標	指標名	民生委員から地域包括支援センターへの相談件数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
人	415	244	296	165	312	329	55.7	D	
関連事業	事業名						H28年度実績額(千円)		
							いなべ市	東員町	
	12. 在宅医療・介護連携推進事業						704	315	
							合計	1,019	
事業実績・事業評価	事業名	12. 在宅医療・介護連携推進事業							
	実績	<p>多職種の連携推進を図るため、顔の見える関係づくりを実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> いなべ在宅医療多職種連携推進協議会 2回 いなべ在宅医療介護連携研究会 4回 448人 いなべ在宅医療多職種連携研修会 1回 66人 在宅医療市民講演会 1回 310人 							
	評価	多職種連携の図るため、研究会4回・研修会1回を開催し「顔の見える関係づくり、仕事の見える関係づくり」を行いました。住民の方には在宅医療・見取りについて考えるきっかけづくりとして講演会・医療介護フェアを開催し、多数の方に参加いただきました。							

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	福祉								
施策名	介護サービスの推進								
成果指標	指標名	介護認定件数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
件	3,287	3,141	3,240	3,315	3,240	3,240	102.3	A	
関連事業	事業名						H28年度実績額(千円)		
							いなべ市	東員町	
	13. 員弁地区介護認定審査会共同設置事業						9,793	4,021	
	14. 家族介護支援事業						377	148	
							合計	14,339	
事業実績・事業評価	事業名	13. 員弁地区介護認定審査会共同設置事業							
	実績	員弁地区介護認定審査会開催回数：94回 要介護認定件数 3,315件（いなべ市：2,350件、東員町：965件）							
	評価	5合議体25名の認定審査会委員体制で員弁地区介護認定審査会を共同で実施し、公正かつ適切な審査を実施することができました。							
	事業名	14. 家族介護支援事業							
	実績	在宅で高齢者を介護している家族介護者を支援するために、いなべ市では、家族介護同士の情報交換や心身のリフレッシュをカフェ方式で11回開催し377名の参加がありました。東員町では、介護教室を2回計画しましたが、1回は雪のため中止になりました。また日々の介護による心身をリフレッシュするためのマッサージや交流会、大台町との交流事業を開催しました。							
	評価	家族介護者等を支援するために、介護者相互の交流会を、カフェ方式で開催し情報交換や心身のリフレッシュを行いました。 東員町では参加者のリフレッシュ等図ることはできませんでしたが、参加者が減少している現状を踏まえ、平成30年度は事業の見直しを行います。							

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	福祉								
施策名	障がい者福祉サービスの推進								
成果指標	指標名	障がい福祉サービス等利用者数（各年延べ）							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
人	5,143	5,333	5,145	5,101	5,176	5,208	99.1	B	
関連事業	事業名						H28年度実績額（千円）		
							いなべ市	東員町	
	15. 障害者介護給付費等支給審査会共同設置事業						2,330	1,134	
	16. 障害者通所施設重度障害者加算事業						916	1,460	
	17. 障害者通所施設医療的ケア支援事業						3,442	223	
	18. 手話通訳者等派遣事業						2,264	1,223	
	19. 手話奉仕員養成事業						1,204	1,327	
						合計	15,523		
事業実績・事業評価	事業名	15. 障害者介護給付費等支給審査会共同設置事業							
	実績	員弁地区障害者介護給付費等支給審査会 審査判定件数 123件（いなべ市：83件、東員町：40件）							
	評価	審査会をいなべ市と東員町で共同設置し、委員10名を選任して1合議体5名の2合議体体制とし、毎月1回1合議体で開催し、公平かつ適正な審査を実施することができました。							
	事業名	16. 障害者通所施設重度障害者加算事業							
	実績	障害者通所施設重度障害者加算 事務所数4件（いなべ市：2件、東員町：2件） 交付者数16人（いなべ市：10人、東員町：6人）							
	評価	重度障がい者の社会参加の促進及び福祉の向上のため、対象施設に対して適正な支援を行うことにより障害福祉サービスを行う施設の円滑な運営を図ることができました。							
	事業名	17. 障害者通所施設医療的ケア支援事業							
	実績	医療的ケア支援事業利用者数 事務所数 3件（いなべ市：2事業所、東員町：1事業所） 利用者数 9人（いなべ市：7人、東員町：2人）							
	評価	看護師の費用を補助することで、保護者の付き添い介護の負担を軽減することができました。							
	事業名	18. 手話通訳者等派遣事業							
	実績	手話通訳者派遣件数 202件（いなべ市：79件、東員町：120件、その他：3件） 要約筆記奉仕員派遣件数 13件（いなべ市：6件、東員町：5件、その他：2件）							
	評価	手話通訳者及び要約筆記奉仕員を派遣することにより、聴覚障がい者とのコミュニケーションを円滑に行うことができ、聴覚障害者の社会参加促進になりました。							
	事業名	19. 手話奉仕員養成事業							
実績	手話奉仕員養成講座 入門18講座 27.5時間、復習3時間、講義4.5時間 基礎22講座 33時間、復習7.5時間、講義4.5時間 いなべ市：13人、東員町：7人								
評価	託児付きで手話奉仕員を養成することにより、若い方が参加しやすくなり、講座終了後に手話サークルに参加する方が増え、将来の派遣業務の安定した運営が図られるとともに、手話によるコミュニケーションの必要性・重要性を広く周知しました。								

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	福祉								
施策名	障がい者福祉サービスの充実								
成果指標	指標名	子どもの発達にかかわる相談件数（各年延べ）							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
件	390	506	425	610	443	461	143.5	A	
関連事業	事業名						H28年度実績額（千円）		
	20. 障がい児子育て支援事業						いなべ市	東員町	
							3,493		
						合計	3,493		
事業実績・事業評価	事業名	20. 障がい児子育て支援事業							
	実績	障がいのある児童の保護者を対象に地域での子育て支援実施 ・保護者サークル情報交換会：40回開催 延べ 128人 ・言語聴覚士、心理カウンセラーなどの専門職相談会：59回開催 延べ 462人 ・講演会 3回開催 延べ 75人							
	評価	障がいのある児童の保護者の交流や活動、学習を通じて、保護者の悩みや不安を解消し、育児ストレスを軽減することができました。							

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	福祉								
施策名	子育て支援センターの充実								
成果指標	指標名	子育て支援センターの利用者数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
人	48,352	46,976	47,700	48,985	47,800	47,900	102.7	A	
関連事業	事業名						H28年度実績額（千円）		
	21. 子育て支援センター職員合同研修事業						いなべ市	東員町	
							0	0	
						合計	0		
事業実績・事業評価	事業名	21. 子育て支援センター職員合同研修事業							
	実績	東員町との合同研修については日程の調整がつかず未実施となりました。 【いなべ市】単独研修として支援あつぷ研修を8回実施しました。							
	評価	言語聴覚士・栄養士等の講座を行うことで支援センター職員としてのスキルアップを行うことができました。							

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	教育								
施策名	不登校などの課題に対する適切な対応								
成果指標	指標名	ふれあい教室通級児童生徒の学校への復帰率							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
%	56	65	60	47.8	60	60	79.7	C	
関連事業	事業名						H28年度実績額（千円）		
	22. 不登校児童・生徒対策事業						いなべ市	東員町	
							1,942	735	
						合計	2,677		
事業実績・事業評価	事業名	22. 不登校児童・生徒対策事業							
	実績	教育支援センター相談件数等 ・電話相談：616件（いなべ市：468件、東員町：130件、その他：18件） ・面接相談（訪問）：1,154件（いなべ市：669件、東員町：277件、その他：208件） ・学校訪問：133回（いなべ市：89回、東員町：44回） ふれあい教室 17名復帰/23名通級							
	評価	児童生徒の特性や家庭環境に応じて、各専門機関とも連携しながら支援にあたることができました。							

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	教育								
施策名	地域による学校支援の充実								
成果指標	指標名	各校に登録する学援隊員数（累計）							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
人	1,594	1,630	1,700	1,632	1,700	1,700	96	B	
関連事業	事業名						H28年度実績額（千円）		
							いなべ市	東員町	
	23. 学援隊事業						461		
							合計	461	
事業実績・事業評価	事業名	23. 学援隊事業							
	実績	学校が必要とする支援を中心に、登下校の見守り、花壇の手入れ、校内外の清掃、簡単な施設修繕、ゲストティーチャー、読み聞かせや英会話などの支援をいただきました。 平成29年度登録者数：1,632人							
	評価	学校のニーズと地域の力を調整し、保護者や地域の方々による体験活動や農園活動など、豊かな学習活動の展開と拡大が見られました。 地域の方々が児童生徒と関わることにより、学校と地域の相互理解や信頼関係の構築が進みました。 教職員が担いきれない業務や専門外の業務について支援いただくことで、教職員が教育活動に専念する時間や、子どもとふれあう時間の確保につながりました。							

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	教育								
施策名	地域に根ざした特色ある学校づくりの推進								
成果指標	指標名	全国学力調査で「地域・社会貢献」を考える中学3年生の割合							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
%	36	-	43	41	46	50	95.3	B	
関連事業	事業名						H28年度実績額（千円）		
							いなべ市	東員町	
	24. 未来いなべ科事業						7,223		
							合計	7,223	
事業実績・事業評価	事業名	24. 未来いなべ科事業							
	実績	地域の人、自然、歴史、文化、産業、福祉、環境等いなべ市の教育資源を教材にして、子どもたちが主体的に体験活動や課題解決学習を行う総合学習を進めています。また、総合学習をベースにした「未来いなべ科のカリキュラム」を学校ごとに作成しました。							
	評価	「未来いなべ科」カリキュラムに基づく授業が展開され、地域とのかかわりをもつ学習が推進されました。							

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	教育								
施策名	外部専門機関との連携による学校負担の軽減								
成果指標	指標名	子どもの発達にかかわる相談件数（各年延べ）							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
件	390	506	425	610	443	461	143.5	A	
関連事業	事業名						H28年度実績額（千円）		
							いなべ市	東員町	
	25. 教育相談・巡回相談事業						2,952	1,700	
	26. 教育支援委員会事業						128	72	
							合計	4,852	
事業実績・事業評価	事業名	25. 教育相談・巡回相談事業							
	実績	<p>【いなべ市】</p> <p>巡回相談：20日（小学校14日、中学校6日）</p> <p>発達相談・発達検査：81件</p> <p>就学相談：66件（H29年度から実施）</p> <p>研修会等開催：14日（小学校1日、中学校13日）</p> <p>【東員町】</p> <p>巡回相談：24日（相談者 幼保29名、小学校55名、中学校19名）</p> <p>教育相談日数：17日（相談者 幼保0名、小学校76名、中学校1名）</p> <p>研修会等開催 3日</p>							
	評価	学習や集団行動等に困難を抱える児童生徒への支援の在り方や校内支援体制の構築等について、特別支援教育士・臨床心理士等専門家が学校や園にアドバイスを行うとともに、直接保護者の相談を受けることで、子育てに悩みを抱える保護者支援を行うことができました。							
	事業名	26. 教育支援委員会事業							
	実績	<p>教育支援委員会開催回数 3回</p> <p>・教育支援委員会委員数 19名</p> <p>・教育支援委員会で判定した件数 いなべ市：56件、東員町：28件</p>							
評価	いなべ市・東員町とも発達支援課・室が充実しているため、保育園・幼稚園・学校と連携をとりながら適切な就学判定、保護者支援が行われました。								

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	土地利用								
施策名	指定区域内における住宅開発の周知・相談								
成果指標	指標名	建築開発申請件数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
件	131	219	160	203	160	160	126.9	A	
関連事業	事業名						H28年度実績額（千円）		
							いなべ市	東員町	
	27. 都市計画推進事務						97	126	
							合計	223	
事業実績・事業評価	事業名	27. 都市計画推進事務							
	実績	<p>都市計画法許可件数</p> <p>・一戸建て住宅の新築許可 いなべ市：20件、東員町：8件</p> <p>・宅地分譲の許可 いなべ市：2件（3・2区画）、東員町：5件（3・4区画）</p>							
	評価	都市計画法の許可により土地利用計画にあった土地利用が図れました。							

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	産業振興								
施策名	農業生産活動の推進								
成果指標	指標名	農地利用集積率							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
%	75	73	76	74	77	78	97.4	B	
関連事業	事業名						H28年度実績額(千円)		
							いなべ市	東員町	
	28. 経営体等育成支援事業						15,487		0
							合計		15,487
事業実績・事業評価	事業名	28. 経営体等育成支援事業							
	実績	各集落において策定した「集落協定書」又は「人・農地プラン」に基づき、耕作者及び農地所有者の役割分担により、効率的で安定的な農業生産活動ができる取組に対して支援しました。							
	評価	持続性のある効率的で安定的な農業生産活動が実施できました。							

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	産業振興								
施策名	喜び農業の推進								
成果指標	指標名	喜び農業推進事業面積(延べ)							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
m ²	1,000	1,000	2,000	1,000	2,000	2,000	50.0	D	
関連事業	事業名						H28年度実績額(千円)		
							いなべ市	東員町	
	29. 喜び農業推進事業								5,502
							合計		5,502
事業実績・事業評価	事業名	29. 喜び農業推進事業							
	実績	<p>実証圃場として、ビニールハウスでのぶどう栽培と、液肥栽培システムでのブルーベリーポット栽培を平成26年度～継続して実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぶどう・・・5品種 各 2本 計10本 ・ブルーベリー・・・5品種 各10本 計50本 <p>平成29年1月の大雪によるビニールハウス倒壊の復旧工事について、ぶどう栽培を継続するため、繰越事業として建設しました。</p> <p>また、ぶどう・ブルーベリーともに初めての完熟を迎えました。</p>							
	評価	<p>実証圃場において、ぶどう栽培及びブルーベリー栽培の生育管理を行い、両果樹ともに完熟を迎えました。</p> <p>平成29年度に一定の成果が得られたことから、平成30年度から民間へ移行し、生育管理の引き継ぎを行います。また、平成30年度から政策課へ所管換えとなります。</p>							

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	産業振興								
施策名	観光によるまちづくりの推進								
成果指標	指標名	観光入り込み客数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
人	576,330	625,837	578,500	629,279	584,100	589,700	108.8	A	
関連事業	事業名						H28年度実績額(千円)		
							いなべ市	東員町	
	30. 地産地消推進事業						7,296		
	31. 中心市街地活性化事業						89		
	32. 観光客受入施設管理事業						5,865	40,982	
	33. 観光資源開発発信事業						2,264		
	34. 文化財保護事業						1,017	925	
						合計	58,438		
事業実績・事業評価	事業名	30. 地産地消推進事業							
	実績	平成29年11月4日(日)に第8回いなべ市新そば祭りを実施しました。出展店舗は10店舗で、来場者数12,000人。							
	評価	従来の宣伝による口コミ効果と名古屋圏内を中心とした新聞掲載により過去最高の来場者数となりました。							
	事業名	31. 中心市街地活性化事業							
	実績	地域おこし協力隊により「桐林館を活用した阿下喜地区中心市街地活性化」として阿下喜の中心にある「桐林館」を活用すべく、昨年度、職員室を改修し、7月から「桐林館阿下喜美術室」として作品展示と、カフェの常時一般開放を開始しました。							
	評価	地域おこし協力隊による「桐林館阿下喜美術室」の運営により阿下喜での賑わいの創出につながりました。							
	事業名	32. 観光客受入施設管理事業							
	実績	<p>【いなべ市】</p> <p>下記の観光施設等の管理事業を委託又は補助により実施しました。 藤原岳登山口休憩所管理、藤原山荘運営及び登山道整備、鈴鹿国定公園登山道整備、宇賀溪観光美化推進、宇賀溪公衆便所管理、聖宝寺公衆便所管理、生活環境保全林維持管理 作業内容：施設及び登山道等等維持管理</p> <p>【東員町】</p> <p>中部公園維持管理事業 委託先：東員町シルバー人材センター、(社)いすみ等 作業内容：公園芝生・樹木管理、管理(巡回管理)、便所清掃管理等 景観形成作物栽培事業(コスモス畑) 作付面積：2.0ha 作付場所：東員町大字山田地内 委託先：東員町農業振興部会(町内認定農業者等で構成) 作業内容：8月～12月上旬までの期間 ・圃場の整備(耕起、肥料散布、草刈り) ・播種作業(覆土作業含む) ・コスモス掃除作業(コスモスマー) ・圃場の整備(草刈り、耕起、畦塗り)</p>							
	評価	観光施設の管理事業を委託、補助し各施設の維持管理を行い観光誘客につなげました。 【東員町】 秋の風物詩としてコスモスを作付けすることにより、町内外から多くの方が訪れるようになり、町のイメージアップ効果は高まっています。							

分野	生活機能の強化に係る政策分野									
項目	産業振興									
施策名	観光によるまちづくりの推進									
成果指標	指標名	観光入り込み客数								
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定	
	人	H27 576,330	H28 625,837	H29 578,500 629,279		H30 584,100	H31 589,700	108.8	A	
関連事業	事業名						H28年度実績額(千円)			
							いなべ市	東員町		
	30. 地産地消推進事業						7,296			
	31. 中心市街地活性化事業						89			
	32. 観光客受入施設管理事業						5,865		40,982	
	33. 観光資源開発発信事業						2,264			
	34. 文化財保護事業						1,017		925	
							合計		58,438	
事業実績・事業評価	事業名	33. 観光資源開発発信事業								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・モンバルクラブ・フレンドエリア情報発信：会員情報誌を通じていなべの情報を発信しました。 ・北伊勢広域観光推進協議会：共同イベント事業等の開催及びホームページによる情報を発信しました。 ・西美濃・北伊勢観光サミット：三重県4市町、岐阜県11市町及び両県等で組織する協議会による共同イベント事業等を開催しました。 ・三重の観光営業拠点運営協議会：観光誘客事業として着地型商品の販売を実施しました。 ・JAF（一社）日本自動車連盟情報発信：JAF加入の会員にいなべ市の魅力を発信しました。 								
	評価	メディア、雑誌等を活用して、いなべ市の観光及び特産品等の情報発信しました。								
	事業名	34. 文化財保護事業								
	実績	文化財保護事業費補助金交付件数 【いなべ市】有形民俗文化財保存伝承事業「坂本曳山車」ほか6件、天然記念物管理保存事業「ネコギギ」ほか1件、計9件 【東員町】東員町文化財保存団体補助金件数 ・県指定無形民俗文化財「猪名部神社上げ馬神事」 ・町指定無形民俗文化財「六把野獅子舞」 計2件								
評価	指定文化財等の保存及び活用に必要な財政的支援を行いました。									

分野	生活機能の強化に係る政策分野									
項目	産業振興									
施策名	企業誘致の促進									
成果指標	指標名	企業立地件数(各年)								
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定	
	件	H27 2	H28 4	H29 1 0		H30 2	H31 2	0.0	D	
関連事業	事業名						H28年度実績額(千円)			
							いなべ市	東員町		
	35. 企業誘致推進事務						385			
							合計		385	
事業実績・事業評価	事業名	35. 企業誘致推進事務								
	実績	員弁土地開発公社と連携し企業訪問や既存企業の拡張サポートを行い30年度への誘致、拡張相談に繋がりました。【新規誘致0件、既存企業拡張0件】								
	評価	28年度に造成済み工業団地が完売になったことにより、新規に誘導できる適当な保有地を確保できていません。								

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	防災								
施策名	消防組織強化による消防力の向上								
成果指標	指標名	消防団員数（累計）							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
	人	417	420	425	419	425	425	98.6	B
関連事業	事業名						H28年度実績額（千円）		
							いなべ市	東員町	
	36. 常備消防事業						607,437	307,500	
	37. 消防団事業						53,563	11,303	
	38. 消防団研修訓練事業						22,657	2,634	
						合計	1,005,094		
事業実績・事業評価	事業名	36. 常備消防事業							
	実績	【いなべ市】火災出動：14件、救急搬送：1,563件 【東員町】火災出動：6件、救急搬送：903件							
	評価	消防署の設置により、火災の緊急通報から迅速な消火活動を行うことができ、火災被害を最小限に抑えることができました。また、救急の緊急通報から迅速かつ的確に対応した救急活動を行い、医療機関に救急搬送を行うことができました。							
	事業名	37. 消防団事業							
	実績	消防団協力事業所：25社							
	評価	消防団協力事業所制度を推進するために、従業員の消防団活動への便宜や入団促進の協力を得る企業訪問を行いました。 消防団活動への協力が企業の社会貢献につながることに認識を深めていただくとともに、消防団活動への一層の理解と協力を得ることができました。 また、自治会へ消防団活動及び消防団員募集の協力依頼を行い、団員確保の協力体制ができました。							
	事業名	38. 消防団研修訓練事業							
	実績	【いなべ市】 消防団員の訓練 機関訓練：毎月2回、夏季訓練：1回、非常訓練：1回 団員教育研修 3回 自治会と消防団の連携による防災及び初期消火訓練：2回 【東員町】 通常訓練：毎月2回、夏季訓練：1回							
	評価	消防団員が各種訓練の実施や消防学校が主催する研修に参加し、資質の向上を図ることができました。 また、地域住民と消防団が連携して初期消火の訓練を実施することで、初期消火の技術向上につながるとともに、地域住民に消防団活動に対する理解を深めることができました。							

分野	生活機能の強化に係る政策分野								
項目	防災								
施策名	地域防災力の充実・強化								
成果指標	指標名	自主防災組織設置自治会数（累計）							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
	人	86	86	89	86	90	91	96.6	B
関連事業	事業名						H28年度実績額（千円）		
							いなべ市	東員町	
	39. 自主防災活動事業						3,076	2,395	
							合計	5,471	
事業実績・事業評価	事業名	39. 自主防災活動事業							
	実績	【いなべ市】自治会防災訓練の指導及び講演：15件、自治会への資材整備補助：7件 【東員町】自治会防災訓練の指導及び講演：8件、自治会への資材整備補助：14件							
	評価	自治会防災訓の指導及び講演並びに資材整備補助を実施することで、自主防災組織の育成及び地域防災力の向上につながりました。							

分野	結びつきやネットワークの強化に係る政策分野								
項目	地域公共交通								
施策名	地域公共交通ネットワークの維持・強化								
成果指標	指標名	三岐鉄道北勢線利用者数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
人	2,544,374	2,572,752	2,530,000	2,558,830	2,540,000	2,550,000	101.1	A	
関連事業	事業名							H28年度実績額(千円)	
								いなべ市	東員町
	40. 福祉バス事業							99,846	
	41. コミュニティバス事業								66,313
	42. 三岐鉄道支援事業							86,755	47,325
43. 駐輪場・駐車場管理事業							1,439	0	
								合計	235,365
事業実績・事業評価	事業名	40. 福祉バス事業							
	実績	北勢(4路線)、員弁(2路線)、藤原(3路線)の3ルートシルバー人材センターに運行委託し、大安ルート(3路線)については三岐鉄道株式会社と運行委託しました。 年間利用者数：104,394人							
	評価	昨年度に比べ3,025人増の利用がありました。							
	事業名	41. コミュニティバス事業							
	実績	交通弱者や高齢者を始めとした町民の日常生活の維持、向上のため、事業概要通りの運行を行いました。 また、平成29年度は、三重県内の自治体では始めてバスロケーションシステムを導入し、バス利用者により一層便利に乗りいただけるようにしました。 平成29年度利用実績：101,157人							
	評価	平成29年度(4月～3月)の利用者数は、前年度に比べ、6,043人の減少となりました。 利用者減少は、ルート・ダイヤの改正に伴う乗り控えによる影響と、1月の大雪によるオレンジバス運休、また朝夕便の利用減が主な要因です。							
	事業名	42. 三岐鉄道支援事業							
	実績	北勢線事業運営協議会負担金：1,539,000円 (いなべ市：964,000円 東員町575,000円) 北勢線事業運営維持費補助金：116,050,000円 (いなべ市：72,543,000円 東員町43,507,000円) 三岐線地域公共交通確保維持改善事業費補助金：15,000,000円 (いなべ市：12,000,000円 東員町3,000,000円) 三岐線鉄道施設安全対策事業費補助金：1,216,667円 (いなべ市：973,333円 東員町243,334円)							
	評価	昨年度の北勢線利用者数2,572,752人と比較して13,922人(0.5%)の減となりました。 利用促進事業等により、運行支援後14年間増加していましたが、H29年度は減少しました。 経営状況は依然として厳しい状況が続いています。							
	事業名	43. 駐輪場・駐車場管理事業							
実績	北勢線各駅の利用台数(利用延べ台数) 阿下喜駅：3,230台、麻生田駅：4,310台、楚原駅：4,010台、大泉駅：23,100台 東員駅：18,800台、穴太駅：9,400台								
評価	北勢線の各駅の駐輪場・駐輪場を維持管理し、利用しやすい駅とすることができました。								

分野	結びつきやネットワークの強化に係る政策分野								
項目	道路等の交通インフラの整備								
施策名	幹線道路、生活道路の整備								
成果指標	指標名	整備道路総距離数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
km	819,213	822,582	820,214	826,000	824,215	831,215	100.7	A	
関連事業	事業名							H28年度実績額(千円)	
								いなべ市	東員町
	44. 市道西方上笠田線自歩道設置事業							51,932	
	45. 市道大安東部線自歩道設置事業							13,932	
	46. 市道笠田新田坂東新田線道路改良事業							81,400	
	47. 市道江丸線路肩整備事業							20,805	
	48. 市道丹生川久下2区119号線道路改良事業							53,184	
	49. 市道笠田新田中央線道路改良事業							24,993	
	50. 市道楚原中央線道路改良事業							0	
	51. 市道阿107号線道路改良事業							390,938	
	52. 笹尾幹線1号線歩道補修事業								32,601
	53. 路面性状事業								21,591
	54. 主要地方道四日市・員弁線整備促進事業							0	
55. 国道421号整備促進事業								0	
							合計	691,376	
事業実績・事業評価	事業名	44. 市道西方上笠田線自歩道設置事業							
	実績	平成29年度は市道西方上笠田線自歩道設置工事(第5工区)(施工延長L=114m)、市道西方上笠田線自歩道設置工事(第6工区)(施工延長L=703m)及び市道西方上笠田線自歩道設置工事(舗装復旧工)(施工延長L=311m)を実施しました。							
	評価	平成33年度開通に向け計画通り実施することができました。							
	事業名	45. 市道大安東部線自歩道設置事業							
	実績	平成29年度は市道大安東部線歩道設置工事(第3工区)(施工延長L=200m)及び市道大安東部線歩道設置工事(第4工区)(施工延長L=240m)を実施し、(第4工区)については繰越にて対応しました。							
	評価	平成31年度開通に向け計画通り実施することができました。							
	事業名	46. 市道笠田新田坂東新田線道路改良事業							
	実績	平成29年度は市道笠田新田坂東新田線道路改良工事(第29工区)(施工延長L=44m、橋梁下部工1基)、市道笠田新田坂東新田線道路改良工事(第30工区)(橋梁下部工1基)及び市道笠田新田坂東新田線道路改良工事(第31工区)(延長L=55m)を実施し、(第31工区)については繰越にて対応しました。							
	評価	平成32年度開通に向け計画通り実施することができました。							
	事業名	47. 市道江丸線路肩整備事業							
	実績	平成29年度は市道江丸線路肩整備工事(第2工区)(L型擁壁工L=62m、側溝工L=34m)を実施しました。							
	評価	平成31年度開通に向け計画通り実施することができました。							
	事業名	48. 市道丹生川久下2区119号線道路改良事業							
	実績	平成29年度は用地買収(A=5254㎡)を実施しました。							
	評価	平成32年度開通に向け計画通り実施することができました。							
	事業名	49. 市道笠田新田中央線道路改良事業							
	実績	平成29年度は市道笠田新田中央線道路改良工事(第1工区)(道路改良L=120m、舗装工L=1875㎡)を実施しました。							
	評価	平成35年度開通に向け計画通り実施することができました。							

分野	結びつきやネットワークの強化に係る政策分野								
項目	道路等の交通インフラの整備								
施策名	幹線道路、生活道路の整備								
成果指標	指標名	整備道路総距離数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
km	819,213	822,582	820,214	826,000	824,215	831,215	100.7	A	
関連事業	事業名							H28年度実績額(千円)	
								いなべ市	東員町
	44. 市道西方上笠田線自歩道設置事業							51,932	
	45. 市道大安東部線自歩道設置事業							13,932	
	46. 市道笠田新田坂東新田線道路改良事業							81,400	
	47. 市道江丸線路肩整備事業							20,805	
	48. 市道丹生川久下2区119号線道路改良事業							53,184	
	49. 市道笠田新田中央線道路改良事業							24,993	
	50. 市道楚原中央線道路改良事業							0	
	51. 市道阿107号線道路改良事業							390,938	
	52. 笹尾幹線1号線歩道補修事業								32,601
	53. 路面性状事業								21,591
	54. 主要地方道四日市・員弁線整備促進事業							0	
	55. 国道421号整備促進事業								0
							合計	691,376	
事業実績・事業評価	事業名	50. 市道楚原中央線道路改良事業							
	実績	平成28年度開通のため、29年度の実績はありません。							
	評価	平成28年度開通することができました。							
	事業名	51. 市道阿107号線道路改良事業							
	実績	平成29年度は市道阿第107号線道路改良工事(第7~10工区)(函渠工L=23m、ブロック積工A=147㎡、盛土工V=39800㎡、縁石工L=467m、橋長L=48m、道路改良工L=208m)、市道阿第107号線排水路整備工事(施工延長L=255m、側溝布設工L=179m)及び市道阿第107号線道路改良工事(第11、12、14、15工区)(繰越対応)をそれぞれ実施しました。							
	評価	平成30年度開通に向け計画通り実施することができました。							
	事業名	52. 笹尾幹線1号線歩道補修事業							
	実績	平成29年度は笹尾幹線1号線他歩道補修工事約1,503mを実施しました。							
	評価	平成31年度完了に向け計画通り取り組むことができました。							
	事業名	53. 路面性状事業							
	実績	平成29年度は山田505号線舗装補修工事約296mを実施しました。							
	評価	平成31年度完了に向け計画通り取り組むことができました。							
	事業名	54. 主要地方道四日市・員弁線整備促進事業							
	実績	平成29年度は大安ICアクセス道路改良工事(施工延長L=589m)を実施しました。							
	評価	市道大安東部線から市道西方上笠田線までを平成33年度完成に向け計画通り取り組むことができました。							
	事業名	55. 国道421号整備促進事業							
	実績	平成29年度はいなべ市行政界付近の歩道設置工事が三重県により整備されました。							
	評価	計画通り取り組むことができました。							

分野	結びつきやネットワークの強化に係る政策分野								
項目	道路等の交通インフラの整備								
施策名	東海環状自動車道整備促進に向けた連携								
成果指標	指標名	圏域の高速道路設置延長距離							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率	判定
	km	H27	H28	H29		H30	H31	(%)	
	0	2.8	1.7	2.8	10.6	10.6	164.7	A	
関連事業	事業名						H28年度実績額(千円)		
							いなべ市	東員町	
	56. 東海環状自動車道整備促進事業						623	100	
						合計	723		
事業実績・事業評価	事業名	56. 東海環状自動車道整備促進事業							
	実績	<p>同盟会活動等を通じて通過市町と連携しながら、国県等関係機関への早期開通に向けた要望活動及び提言活動を実施しました。</p> <p>また、東海環状自動車道沿線市町の交流を目的に開催された、MAG-CUP少年サッカー交流活動に参加しました。</p>							
	評価	<p>事業を取り巻く環境は年々変化する中、29年度の活動を実施できました。</p> <p>北勢～大安間について、国は平成36年度を開通目標と公表しました。</p>							

分野	結びつきやネットワークの強化に係る政策分野								
項目	地域内外の住民との交流・移住促進								
施策名	空き家等の活用の推進								
成果指標	指標名	空き家バンク登録物件の契約成立件数(累計)							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率	判定
	件	H27	H28	H29		H30	H31	(%)	
	3	6	4	6	4	4	150.0	A	
関連事業	事業名						H28年度実績額(千円)		
							いなべ市	東員町	
	57. 空き家住宅活用事業						1,953	0	
						合計	1,953		
事業実績・事業評価	事業名	57. 空き家住宅活用事業							
	実績	<p>広報誌、ホームページにて掲載を実施しました。また、三重県宅地建物取引業協会と密な連携をとり事業を進めました。</p> <p>【いなべ市】空き家バンク登録：7件、空き家バンク利用：6件</p> <p>【東員町】空き家バンク登録：0件、空き家バンク利用：0件</p>							
	評価	<p>啓発に関しては、あまり効果がありませんでした。今後は、空き家の実態調査の結果を踏まえ、登録件数を増やす取組みを行います。</p>							

分野	結びつきやネットワークの強化に係る政策分野									
項目	地域内外の住民との交流・移住促進									
施策名	交流・移住の促進									
成果指標	指標名	ホームページ閲覧件数								
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定	
		H27	H28	H29		H30	H31			
	件	640,247	3,402,302	2,480,000	4,864,809	2,580,000	2,690,000	196.2	A	
関連事業	事業名						H28年度実績額(千円)			
							いなべ市	東員町		
	58. グリーンツーリズム推進事業						7,334			
	59. グリーンクリエイティブいなべ推進事業						7,898			
	60. 元気づくりシステム全国発信事業						0			
	61. 情報誌発行事業						6,620	4,501		
	62. ホームページ事業						6,990	1,840		
							合計	35,183		
事業実績・事業評価	事業名	58. グリーンツーリズム推進事業								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・いなべグリーン・ツーリズム推進委員会の開催(3回) ・大学と連携した地域活動 京都産業大学：学生が地域を15回訪問(延べ78名) 地区の情報を収集し、地区のマップや住民インタビューを掲載したマップを製作しました。 四日市大学：市役所職員が公開講座を行い、翌年のカリキュラム化と地区受入に向けた準備を進めました。 ・立田地区で、炭焼き小屋とアトリエの拠点整備(2件) ・地域の方を対象にした保健所による衛生講習の実施(1回) ・4地区合同里巡りツアーの実施(1回、28人) ・小さなごちそう体験(10回、のべ105人) 								
	評価	各地区の人たちが主体となって実施する小さなごちそう体験は継続することで、リピーターが増えてきました。また地域資源である草花、竹などを活かした商品販売のテストも着実に進んでいます。各地区のオリジナル企画のイベントも実施され、行政の補助に頼ることなく、自走・自立に向けた意識も芽生えてきています。								
	事業名	59. グリーンクリエイティブいなべ推進事業								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市内での交流会の実施(5回、134名参加) ・起業創業等をテーマにしたイベント(1回、12名参加) ・PRイベントの開催 日本のまんなか♥いなべ山女子フェスタ(いなべ市)10月28日-29日開催 参加者：52名 GC1キャンペーン事業(グローバルゲート、無印良品、梅林公園・桐林館、名古屋テレビ) ・官民連携トライアル企画(いなべアンブラグド) ・若手職員向け研修 								
	評価	昨年度に引き続き、市外でのPR活動を行うと同時に、徐々に交流人口の増加や、移住促進を目的とした企画も実施しました。また、市内への誘客を意識し、市内での活動を増やしました。								
	事業名	60. 元気づくりシステム全国発信事業								
	実績	平成28年度で事業完了のため実績はありません。								
	評価	平成28年度で事業完了しました。								
	事業名	61. 情報誌発行事業								
実績	<p>【いなべ市】単なるお知らせとしてではなく、市民の誇りや絆の醸成、いなべの魅力やブランド力の発信を目指し、年間155,050部発行しました。(12,900部×11ヶ月+13,150部) 平成29年度三重県広報コンクールにおいて、広報紙部門、組写真、一枚写真、映像の4部門で特選(最高位)を受賞しました。うち、一枚写真の部門は全国広報コンクールで入選3席に選ばれました。</p> <p>【東員町】広報紙は、毎月第1金曜日に発行し、町の施策や各種催し物の案内などを掲載しています。よりよい紙面にするため、広報企画委員会(部長級職員)を開催し、年間の特集記事等を計画しています。また毎月、広報幹事会(各課代表職員)を開催し、年間104,550部発行しました。</p>									
評価	圏域内の行政情報やイベント情報などを行政区を越えてそれぞれの市町の広報紙に掲載する試みとして、情報誌7月号で同一の記事を掲載しました。									

分野		結びつきやネットワークの強化に係る政策分野							
項目		地域内外の住民との交流・移住促進							
施策名		交流・移住の促進							
成果指標	指標名	ホームページ閲覧件数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
件	640,247	3,402,302	2,480,000	4,864,809	2,580,000	2,690,000	196.2	A	
関連事業	事業名							H28年度実績額(千円)	
								いなべ市	東員町
	58. グリーンツーリズム推進事業							7,334	
	59. グリーンクリエイティブいなべ推進事業							7,898	
	60. 元気づくりシステム全国発信事業							0	
	61. 情報誌発行事業							6,620	4,501
	62. ホームページ事業							6,990	1,840
								合計	35,183
事業実績・事業評価	事業名	62. ホームページ事業							
	実績	<p>【いなべ市】 平成28年度にホームページをリニューアルし、市制情報の掲載や各種手続きの掲載、発信を行いました。 総アクセス数 のべ460万件 トップページアクセス数 のべ37万件 SNS（ツイッター、インスタグラム）による情報発信にも取り組んでいます。</p> <p>【東員町】 町の行事、お知らせ等を最新の情報として提供するため、ホームページ、行政情報メール配信サービス及びデジタルサイネージによる情報発信を行いました。による情報発信を行いました。また、ソーシャルメディアを利用しての情報発信にも取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総アクセス数 月平均 18万件 ・トップページアクセス数 月平均 2.1万件 ・メール配信サービス登録数 2,779件 							
	評価	圏域内の行政情報やイベント情報などを行政区域を越えてそれぞれの市町のホームページに掲載するため、連携を検討しています。							

分野		結びつきやネットワークの強化に係る政策分野							
項目		地域内外の住民との交流・移住促進							
施策名		公共施設相互利用の促進							
成果指標	指標名	施設利用者数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
件	519,605	496,484	533,000	494,801	535,000	537,000	92.8	B	
関連事業	事業名							H28年度実績額(千円)	
								いなべ市	東員町
	63. 公共施設相互利用促進事業							9,535	1,296
								合計	10,831
事業実績・事業評価	事業名	63. 公共施設相互利用促進事業							
	実績	<p>【いなべ市】 インターネットを利用して体育・文化施設の空き状況照会や仮予約を申請できるシステムを稼働しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総アクセス数 9.8万件 ・施設空き状況照会数 6,200件 ・仮予約申請数 1,500件 <p>【東員町】 インターネットを利用して体育・文化施設の空き状況照会のシステムを稼働しています。</p>							
	評価	【いなべ市】今年度は21件の新規利用登録を行いました。また利用期限更新も行いました。 【東員町】東員町では、空き状況照会システムのみ稼働しております。今後も施設の空き状況が確認しやすいシステム運用を行います。							

分野	圏域マネジメントの強化に係る政策分野								
項目	人材育成								
施策名	行政職員の資質の向上								
成果指標	指標名	職員研修会参加者数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
人	17	63	38	117	38	38	307.9	A	
関連事業	事業名						H28年度実績額(千円)		
							いなべ市	東員町	
	64. 職員資質向上事業						200	129	
							合計	329	
事業実績・事業評価	事業名	64. 職員資質向上事業							
	実績	<p>多様化する住民ニーズ、地方分権や地方創生に対応し、特色あるまちづくりを行うためには、政策立案能力や法令・例規の適正な解釈や運用が求められます。そのため、圏域職員の法制執務能力の向上を図るため、法制執務初級研修(両市町16名)、法制執務初級から中級研修(両市町17名)を実施し、論理的思考能力の向上を図るため、「ロジカルシンキング研修」(両市町23名)を実施しました。</p> <p>また、両市町それぞれが開催する研修に受講できるよう呼びかけ、職員資質向上のための機会を互いに提供し合いました。</p> <p>東員町実施：「監督員が留意すべき基本的事項」研修 市6名出席 いなべ市実施：「ヘルプマーク」研修 町1名出席</p>							
	評価	<p>若手職員から中堅職員を対象に法制執務の基礎知識や業務にかかる実務的な知識を習得し、資質向上を図ることができました。</p> <p>また、両市町職員の交流が図れました。</p>							

分野	圏域マネジメントの強化に係る政策分野								
項目	人材育成								
施策名	教職員の資質・指導力の向上								
成果指標	指標名	教職員研修会参加者数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
人	1,393	1,611	1,500	1,231	1,500	1,500	82.1	C	
関連事業	事業名						H28年度実績額(千円)		
							いなべ市	東員町	
	65. 教育研究所事業						8,284	0	
	66. 教育研究会事業						291	122	
							合計	8,697	
事業実績・事業評価	事業名	65. 教育研究所事業							
	実績	<p>以下の2つテーマで教育課題の研究を行いました。</p> <p>I 「子どものアセスメントをもとにしたユニバーサルデザインの従業づくり」</p> <p>II 「一人ひとりの自己実現を可能にする人権教育」</p> <p>以下のとおり教職員を対象として研修講座を実施しました。</p> <p>「スペシャリスト直伝・教科研修」(8回)、一人力仲間力UP! 教育課題研修(14回)、「出前研修」(5回)計27講座を実施し、のべ1231名の教職員が参加しました。</p>							
	評価	<p>研究内容は研究所運営委員会で報告し、研究成果を、各校の授業づくり・集団づくりのベースとして大事にしていきたいとのご意見・ご感想をいただきました。研究内容を紀要にまとめ、市内各校・各園・関係機関に配布しました。</p> <p>講座満足度は「大変満足・概ね満足」が約95%でした。また、効果測定アンケートに回答した257名の教職員の内、約9割の教職員が講座内容を授業等へ「活用できた」と回答しています。</p>							
	事業名	66. 教育研究会事業							
	実績	<p>教職員の実践交流や研究活動</p> <p>・総会1回 ・運営委員会15回 ・代表者会3回</p> <p>・研修委員会4回 ・健康研究会14回 ・学校栄養研究会9回</p> <p>・事務研究会5回 ・特別支援教育研究会5回</p>							
	評価	<p>教職員自らが指導力や資質向上を目指して、実践交流や交換会等の研究会を実施することができました。</p>							

分野	圏域マネジメントの強化に係る政策分野								
項目	人材育成								
施策名	市民活動団体の資質の向上								
成果指標	指標名	登録団体数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
団体	181	187	188	208	193	200	110.6	A	
関連事業	事業名						H28年度実績額(千円)		
							いなべ市	東員町	
	67. 市民活動センター事業						9,917	5,220	
							合計	15,137	
事業実績・事業評価	事業名	67. 市民活動センター事業							
	実績	<p>いなべ市が「スマイルフェスタ(6月)」、東員町「わくわくフェスタ(9月)」を開催し、それぞれの会場で各団体の啓発活動や交流を行うことができました。</p> <p>【いなべ市】 平成27年度からNPO法人いなべ市民クラブへ業務委託をしています。NPOの柔軟性等を活かした拠点機能向上や団体支援などを更に充実させることができました。 センター利用者 のべ9,493人 センター便り4回、活センニュース8回、計12回情報誌発行</p> <p>【東員町】 「とういん市民活動支援センター」として、これまでの社会福祉協議会での運営から、町への運営に変更して、1年が経過しました。登録団体の活動内容の把握、コミュニケーションづくりに努め、様々な活動支援を行いました。 登録団体数 69団体(新規11団体) 利用人数 1,106人 登録団体代表者会議 平成29年5月20日 世話焼き人講座 参加者16人 えがお通信、CSC通信 年4回発行</p>							
	評価	情報誌の定期発行等、各団体がより積極的に活動できる環境づくりを促進することができました。							

分野	圏域マネジメントの強化に係る政策分野								
項目	人材育成								
施策名	圏域内の企業・住民などの人材育成の推進								
成果指標	指標名	研修会等参加者数							
	単位	基準値	実績値	目標値	実績値	目標値		達成率 (%)	判定
		H27	H28	H29		H30	H31		
人	1,050	1,470	1,400	1,978	1,600	1,750	141.3	A	
関連事業	事業名						H28年度実績額(千円)		
							いなべ市	東員町	
	68. 地域人材育成事業						0	500	
							合計	500	
事業実績・事業評価	事業名	68. 地域人材育成事業							
	実績	<p>【いなべ市】 防災講演を通じリスクや災害への備えを伝えることにより、1人ひとりの取り組みが減災に繋がります。ひとりでも多くの命を救うために、自助、共助、公助それぞれの役割を考える場となりました。 参加者者数：1,978名</p> <p>【東員町】 若者、女性、セカンドライフを迎えたシニアの方に対し、これからの町を考えるきっかけや、意欲のある町民の活動と実現の手法などを学び、健康で活躍する町民を拡大させる。 12月、1月にセミナー実施</p>							
	評価	<p>・2回のセミナーを実施したことで意識の醸成を図れました。</p> <p>・アンケートでまちや地域のための活動にしている、しようと思った方、36/48=75%</p>							

参考資料

事業概要・事業費一覧
計画額に対する執行状況

1 生活機能の強化に係る政策分野

分野	施策	事業名
医療	中核病院であるいなへ総合病院の機能確保	1.いなへ総合病院救急医療体制確保支援事業
		2.産科医確保支援事業
		3.医療従事者緊急確保事業
		4.医師養成奨学金事業
		5.いなへ総合病院医療従事者等研修啓発事業
	一次救急（在宅医輪番制）体制の確保	6.一次救急医療体制確保事業
	二次救急（病院群輪番制）体制の確保	7.二次救急医療体制確保事業
	適正受診等の啓発	8.適正受診等啓発事業
	適正受診等の啓発	9.妊婦健診受診等啓発事業
	防災対策の計画的な推進	10.広域防災事業
		11.防災施設管理事業
福祉	地域包括ケアシステムの構築の推進	12.在宅医療・介護連携推進事業
	介護サービスの推進	13.員弁地区介護認定審査会共同設置事業

事業概要	実施主体	計画額（単位：千円）						特定財源
		実績額（単位：千円）						
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	計	
いなべ総合病院の24時間救急医療体制の維持を支援するため財政支援を行う。	いなべ市	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	200,000	
		38,452	38,051	37,644			114,147	
	東員町	9,842	9,842	9,842	9,842	9,842	49,210	
		9,464	9,866	10,272			29,602	
出産取扱医療機関が、産科医等の処遇改善策として分娩手当を支給する場合に費用の一部を助成する。	いなべ市	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	9,000	産科医確保 支援事業 補助金
		552	696	508			1,756	
圏域の中核病院が、民間診療所と連携、役割分担し、救急指定医療機関、病院輪番制病院運営事業参加医療機関、24時間一般診療医療機関として中核機能を果たすために必要となる医師、看護師等医療従事者の確保に当たり必要な院内託児施設や研修医宿泊施設の運営について助成を行う。	いなべ市	12,150	12,150	12,150	12,150	12,150	60,750	特別交付税 (病診連携)
		5,285	4,504	3,471			13,260	
大学の医学を履修する課程に在学する者のうち、一定の要件を満たす者に就学資金（月額12万円）を貸与する。	いなべ市						0	
		2,880	2,880	2,880			8,640	
いなべ総合病院において、大学病院等圏域の外部人材の講師を招き医師・看護師等医療従事者に研修を行うことにより、魅力的な研修環境とすることで医療従事者を確保する。なお、研修は公開講座とすることにより医療知識の市民への啓発を行い、市民の健康増進と適正受診の推進も図る。	いなべ市	300	300	300	300	300	1,500	
		300	300	300			900	
圏域の中核病院との連携の下、民間診療所が交代して行う休日診療をいなべ医師会に委託する。	いなべ市	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	12,500	特別交付税 (病診連携)
		2,054	2,057	2,054			6,165	
	東員町	1,152	1,152	1,152	1,152	1,152	5,760	
		1,144	1,141	1,144			3,429	
病院群輪番制病院運営事業参加医療機関の二次救急診療体制の運営に対し支援を行う。	いなべ市	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
		1,338	1,341	1,339			4,018	
	東員町	759	759	759	759	759	3,795	
		746	744	746			2,236	
軽症での総合病院志向、安易な夜間・休日の受診（いわゆる“コンビ二受診”）を抑制し適正受診を普及させるため、いなべ医師会及び関係機関と連携するなどして、適正受診、「かかりつけ医」の役割・必要性などの啓発を行う。	いなべ市	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0			0	
	東員町	146	146	0	0	0	292	
		0	0	0			0	
妊婦健康診査の受診啓発を行う。 命の大切さ（妊娠管理、健診の重要性）を啓発する取り組みを行う。	いなべ市	100	100	100	100	100	500	
		100	75	100			275	
	東員町	138	138	138	138	138	690	
		136	188	155			479	
消防防災体制充実・強化のため、三重県防災ヘリコプターの円滑な運行管理に必要な運営協議会負担金を支出する。	いなべ市	10,700	10,700	10,700	10,700	10,700	53,500	
		3,279	3,196	3,277			9,752	
	東員町	960	960	960	960	960	4,800	
		960	960	1,005			2,925	
平成26年度に整備したヘリポートの維持管理を行う。	いなべ市	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
		453	36	236			725	
地域包括ケアシステム構築に向けた在宅医療と介護連携について検討を行う。 多職種（医療・介護・福祉）の連携推進を図るため、顔の見える関係づくりから研修を行う。	いなべ市	760	760	760	760	760	3,800	
		677	844	704			2,225	
	東員町	560	560	560	560	560	2,800	地域支援事業 交付金
		143	314	315			772	
介護保険法第14条に規定する介護認定審査会を共同で設置・運営する。	いなべ市	10,642	10,642	10,642	10,642	10,642	53,210	
		13,071	8,998	9,793			31,862	
	東員町	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	20,000	
		5,275	3,854	4,021			13,150	

分野	施策	事業名
福祉	介護サービスの推進	14.家族介護支援事業
	障がい者福祉サービスの推進	15.障害者介護給付費等支給審査会共同設置事業
		16.障害者通所施設重度障害者加算事業
	障がい者福祉サービスの推進	17.障害者通所施設医療的ケア支援事業
		18.手話通訳者等派遣事業
		19.手話奉仕員養成事業
	障がい者福祉サービスの充実	20.障がい児子育て支援事業
子育て支援センターの充実	21.子育て支援センター職員合同研修事業	
教育	不登校などの課題に対する適切な対応	22.不登校児童・生徒対策事業
	地域による学校支援の充実	23.学援隊事業
	地域に根ざした特色ある学校づくりの推進	24.未来いなべ科事業
	外部専門機関との連携による学校負担の軽減	25.教育相談・巡回相談事業
		26.就学支援委員会事業

事業概要	実施主体	事業費（単位：千円）						特定財源
		実績額（単位：千円）						
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	計	
在宅で高齢者等を介護している家族介護者等に対して、交流会や相談会などを実施する。 在宅家族介護者の会の活動がより円滑になるよう支援する。	いなべ市	100	100	100	100	100	500	
		97	137	377			611	
	東員町	200	200	200	200	200	1,000	地域支援事業 交付金
		159	92	148			399	
障害者総合支援法第15条に規定する障害者介護給付費等の支給に関する審査会を共同で設置・運営する。	いなべ市	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	21,500	障害者地域生活 支援事業補助金 (H27年度終了)
		2,758	2,640	2,330			7,728	
	東員町	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	6,000	
		957	60	1,134			2,151	
対象施設に対して運営助成として補助金を交付する。	いなべ市	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
		972	960	916			2,848	
	東員町	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500	
		1,640	1,680	1,460			4,780	
対象施設に通所する障がい者のうち、医療的ケアを必要とする障がい者に対して当該施設が看護師を雇用した経費の一部を補助する。	いなべ市	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	10,500	
		1,990	2,015	3,442			7,447	
	東員町	400	400	400	400	400	2,000	
		241	217	223			681	
聴覚に障がいのある方が、日常生活または、社会生活等におけるコミュニケーションを円滑に行えるように手話通訳者及び要約筆記奉仕員を派遣する。	いなべ市	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200	16,000	障害者地域 生活支援事業 補助金
		1,944	2,207	2,264			6,415	
	東員町	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	6,000	
		1,239	1,188	1,223			3,650	
手話言語法（仮称）制定を求める声が高まり、日常生活等におけるコミュニケーションの円滑化のため、手話通訳者等派遣業務の必要性も高くなると予想されます。手話奉仕員を養成し、派遣業務の安定した運営を図る。	いなべ市	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	障害者地域 生活支援事業 補助金
		977	1,204	1,327			3,508	
	東員町	700	700	700	700	700	3,500	
		560	674	734			1,968	
障がいのある児童（困り感のある児童を含む。）の保護者の交流（サークルなど）を通して、保護者の育児への悩みや不安を解消することで、育児ストレスの軽減を図り、障がい児の子育て支援を行う。	いなべ市	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000	
		2,945	3,220	3,493			9,658	
子育て支援センターで、子育ての相談、情報共有を行うとともに、地域ぐるみの子育てを推進するため職員の研修を行う。	いなべ市		0	50	50	50	150	
		—	0	0			0	
	東員町		0	0	0	0	0	
		—	0	0			0	
いなべ市教育支援センターを設置・運営し、心理的・情緒的な理由によって不登校状態にある児童生徒が学校復帰できるよう児童生徒、保護者及び学校を支援する。	いなべ市	2,264	2,264	2,264	2,264	2,264	11,320	
		2,342	4,480	1,942			8,764	
	東員町	661	564	652	639	626	3,142	
		677	735	735			2,147	
各校のボランティアを「いなべ学援隊」として編成し、市内全ての小中学校で、教育活動への支援や学校環境の整備、登下校の安全確保など、学校を多方面から応援するシステムを構築することで、地域のかで学校を支える体制づくりを行う。	いなべ市	669	669	669	669	669	3,345	
		208	439	461			1,108	
生まれ育った故郷に誇りを持ち、いなべを大切にすることを育む地域学習を推進する。	いなべ市	9,294	9,294	9,294	9,294	9,294	46,470	
		8,364	8,638	7,223			24,225	
専門家による教育相談・巡回相談等の充実を図るとともに、外部関係機関との連携・協働により、学校支援を進める。	いなべ市	5,091	5,091	5,091	5,091	5,091	25,455	
		3,900	3,180	2,952			10,032	
	東員町	1,120	1,120	1,720	1,720	1,720	7,400	
		1,680	1,640	1,700			5,020	
医師、教職員など各分野の専門家で構成された組織で、特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒に対し、一人一人のニーズに応じた適正な就学のための調査や相談、審議を行う。	いなべ市		128	128	128	128	512	
		—	128	128			256	
	東員町		0	0	0	0	0	
		—	72	72			144	

分野	施策	事業名
土地利用	指定区域内における住宅開発の周知・相談	27.都市計画推進事務
産業振興	農業生産活動の推進	28.経営体等育成支援事業
	喜び農業の推進	29.喜び農業推進事業
	観光によるまちづくりの推進	30.地産地消推進事業
		31.中心市街地活性化事業
		32.観光客受入施設管理事業
		33.観光資源開発発信事業
	34.文化財保護事業	
企業誘致の促進	35.企業誘致推進事務	
防災	消防組織強化による消防力の向上	36.常備消防事業
		37.消防団事業
		38.消防団研修訓練事業
	地域防災力の充実・強化	39.自主防災活動事業
生活機能の強化に係る政策分野		計39事業

事業概要	実施主体	事業費（単位：千円）						特定財源	
		実績額（単位：千円）							
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	計		
都市計画法第34条第11号に規定する指定区域内での開発許可についてホームページなどで情報発信を行うとともに、窓口における相談業務を迅速に行う。	いなべ市	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	11,000		
		50	50	97			197		
	東員町	140	140	140	140	140	700		
		70	140	126			336		
各集落において「集落協定書」又は「人・農地プラン」を策定して、耕作者及び農地所有者の役割分担を定め、効率的で安定的な農業生産活動ができる取組に対して支援する。	いなべ市	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	82,500		
		13,200	15,230	15,487			43,917		
	東員町	0	0	0	0	0	0		
		0	0	0			0		
町単独事業として、付加価値のある作物を栽培・生産することにより、地域農業の活性化及び農業所得の向上を図り、生産者にとって稼ぐことができる農業、喜びのある農業の構築を目指します。実証圃場での検証を行い、新たに参画していただける農業者とともに、果樹産地となるよう栽培面積を増やし、農業者の定住に繋げる。	東員町	4,496	1,086	605	605	605	7,397		
		4,185	415	5,502			10,102		
	いなべ市	20,000	8,000	8,000	8,000	8,000	52,000		特別交付税
		8,808	8,379	7,296			24,483		
歴史ある街並みの阿下喜地区の空き店舗活用や飲食店、物販店の誘致等により、中心市街地の活性化を図る。	いなべ市	11,000	—	11,190	380	380	22,950		
		6,480	9,543	89			16,112		
魅力ある観光地づくりを推進するため、観光施設の維持管理、観光組織への支援などを行う。 【東員町】 転作農地を有効活用し、観光資源の副次的効果を狙い、田園アメニティの向上及び町のイメージアップ、地域活性化を図る。	いなべ市	22,000	22,000	22,000	5,173	5,173	76,346		
		4,573	4,323	5,865			14,761		
	東員町	40,439	40,439	40,439	40,439	40,439	202,195		
		36,132	36,810	40,982			113,924		
三重の観光営業拠点事業による誘客のための旅行商品の開発を行う。	いなべ市	2,000	2,000	2,000	2,407	2,407	10,814		
		3,050	3,122	2,264			8,436		
指定文化財の適切な保護・活用に努めるとともに、民俗芸能などの無形文化財についても、保存団体を支援し、積極的にその保存・伝承に努める。	いなべ市	180	180	180	180	180	900	特別交付税	
		1,214	1,007	1,017			3,238		
	東員町	851	851	951	951	951	4,555		
		941	951	925			2,817		
新規企業の誘致に向けた企業訪問や、円滑な企業活動に資するため、市内インフラ整備について側面からサポートを行う。	いなべ市	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000		
		84,943	386	284			85,613		
圏域住民の生命・財産を守るため、火災の消火・予防活動、救急搬送等の業務を桑名市に委託する。	いなべ市	546,500	546,500	546,500	546,500	546,500	2,732,500	宝くじ収益分配分	
		565,333	565,208	607,437			1,737,978		
	東員町	278,000	278,000	278,000	278,000	278,000	1,390,000		
		298,706	296,066	307,500			902,272		
圏域住民の生命・財産を守るため、地元企業や自治会等と連携して、地域消防団の団員を確保する。	いなべ市	58,000	61,000	58,000	58,000	58,000	293,000		
		59,029	56,470	53,563			169,062		
	東員町	11,693	11,693	11,693	11,693	11,693	58,465		
		11,407	11,462	11,303			34,172		
圏域内の桑名市消防署分署や消防学校で教育訓練などを実施し、団員の資質向上を図る。	いなべ市	23,700	23,700	23,700	23,700	23,700	118,500		
		23,724	22,729	22,657			69,110		
	東員町	2,962	2,962	2,962	2,962	2,962	14,810		
		2,906	2,934	2,634			8,474		
自主防災組織が活発に活動を行えるように防災訓練の指導や資機材整備補助等の支援を行うことにより、自主防災組織による地域防災力の充実に努める。	いなべ市	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	28,500		
		6,447	450	3,076			9,973		
	東員町	8,251	8,251	8,251	8,251	8,251	41,255		
		2,279	2,741	2,395			7,415		
		1,194,120	1,170,741	1,179,142	1,151,899	1,151,886	5,847,788		
		1,253,436	1,154,067	1,204,747	0	0	3,612,250		

2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

分野	施策	事業名
地域公共交通	地域公共交通ネットワークの維持・強化	40.福祉バス事業
		41.コミュニティバス事業
		42.三岐鉄道支援事業
		43.駐輪場・駐車場管理事業
道路等の交通インフラ	幹線道路、生活道路の整備	44.市道西方上笠田線自歩道設置事業
		45.市道大安東部線自歩道設置事業
		46.市道笠田新田坂東新田線道路改良事業
		47.市道江丸線路肩整備事業
		48.市道丹生川久下2区119号線道路改良事業
		49.市道笠田新田中央線道路改良事業
		50.市道楚原中央線道路改良事業
		51.市道阿107号線道路改良事業
		52.笹尾幹線1号線歩道補修事業
		53.路面性状事業

事業概要	実施主体	事業費（単位：千円）						特定財源
		実績額（単位：千円）						
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	計	
鉄道・路線バスとの連携や、病院・商業施設への生活交通として、市内12路線で無料運行、定時定路線運行を行う。	いなべ市	80,000	80,000	117,035	110,000	120,000	507,035	特別交付税
		89,897	84,116	99,846			273,859	
町内に朝夕便、昼便の5路線を設定し、朝夕便は通勤、通学の利用を基本に鉄道駅へ直行する2路線で運行、昼便は病院や買い物利用を基本に東員駅を中心とした3路線で運行する。	東員町	60,475	60,475	60,475	60,475	60,475	302,375	地域公共交通確保維持改善事業費補助金 特別交付税
		60,475	63,031	66,313			189,819	
三岐鉄道北勢線は営業赤字が継続しており、安定運行のため、三岐鉄道に対して支援を行う。利用促進事業等を実施している北勢線事業運営協議会へ負担金を支出する。三岐鉄道三岐線の安全運行のため、国の地域公共交通確保維持改善事業にかかる設備等整備事業に対し、補助金を交付する。	いなべ市	87,000	12,000	87,000	87,000	85,000	358,000	特別交付税
		86,962	92,960	86,755			266,677	
	東員町	50,500	3,000	51,000	51,000	50,000	205,500	
		51,172	51,046	47,325			149,543	
三岐鉄道北勢線各駅における駐輪場と駐車場の修繕等の管理を行う。 （穴太駅、東員駅、大泉駅、楚原駅、麻生田駅、阿下喜駅）	いなべ市	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500	
		1,751	1,808	1,439			4,998	
	東員町	327	327	327	327	327	1,635	
		0	19	0			19	
位置：員弁町西方・北金井地内 （大泉公民館前交差点～県立いなべ総合学園高等学校） 延長：1,700m 幅員：6.5m（歩道3.5m）	いなべ市	80,000	99,000				179,000	防災・安全 交付金
		92,636	96,783	51,932			241,351	
位置：大安町大井田・高柳地内 （門前桑名線交差点～イオン大安店） 延長：2,900m 幅員7.0m（歩道2.5m）	いなべ市	100,000	74,000				174,000	防災・安全 交付金
		49,332	59,260	13,932			122,524	
位置：員弁町市之原・笠田新田地内 （トヨタ車体㈱～東海環状自動車道大安IC） 延長：1,850m 幅員：10m（車道6.0m、歩道2.5m、路肩0.75m）	いなべ市	40,000	105,000	150,000	65,000		360,000	社会資本整備 総合交付金
		16,400	100,430	81,400			198,230	
位置：大安町大井田・門前地内 （大安駅～笠間保育園） 延長：820m 幅員：6.0m（車道：4.0m、路肩：0.5/1.5m）	いなべ市	20,000	35,100	14,900			70,000	防災・安全 交付金
		6,093	18,287	20,805			45,185	
位置：大安町丹生川久下・丹生川中地内 （国道365号から青川峡CPへのアクセス道路） 延長：1,300m 幅員：10m（車道6.0m、歩道2.5m、路肩0.75m）	いなべ市	—	70,000	100,000	48,000	48,000	266,000	社会資本整備 総合交付金
			78,112	53,184			131,296	
位置：員弁町笠田新田・下笠田・御園 地内 （国道421号～員弁地区防災拠点【旧員弁高校】） 延長：140m 幅員：7.5m（車道6.0m、路肩0.75m）	いなべ市	—	24,000	20,000	73,000	73,000	190,000	社会資本整備 総合交付金
			43,507	24,993			68,500	
位置：員弁町楚原・北金井・石仏地内 （県道四日市員弁線～員弁地区防災拠点【旧員弁高校】） 延長：500mのうち110m 幅員：10.0m（車道：7.5m、歩道2.0m、路肩：0.5m）	いなべ市	—	30,000	—	—	—	30,000	
			28,259	0			28,259	
位置：北勢町阿下喜地内 （新庁舎～主要地方道北勢多度線・県道南濃北勢線） 延長：600m 幅員：12.5m（車道：6.0m、歩道：2.5m【両側】、路肩：0.75m）	いなべ市	—	577,100	677,600	—	—	1,254,700	
			638,489	390,938			1,029,427	
位置：東員町笹尾地内 （国道421号～国道421号） 延長：2,400m 幅員：歩道2.0m	東員町	40,000	47,200	33,000	65,000		185,200	社会資本整備 総合交付金
		35,830	45,179	32,601			113,610	
町道1・2級路線の舗装の状態を把握し、今後の舗装補修を計画的に実施する。	東員町	73,000	73,000	22,000	73,000	73,000	314,000	社会資本整備 総合交付金
		28,874	65,368	21,591			115,833	

分野	施策	事業名
道路等の交通インフラ	幹線道路、生活道路の整備	54.主要地方道四日市・員弁線整備促進事業
		55.国道421号整備促進事業
	地域公共交通ネットワークの維持・強化	56.東海環状自動車道整備促進事業
地域内外の住民との交流・移住促進	空き家等の活用の推進	57.空き家住宅活用事業
	交流・移住の促進	58.グリーンツーリズム推進事業
		59.グリーンクリエイティブいなべ推進事業
		60.元気づくりシステム全国発信事業
		61.情報誌発行事業
		62.ホームページ事業
公共施設相互利用の促進	63.公共施設相互利用促進事業	
結びつきやネットワークの強化に係る政策分野		計24事業

事業概要	実施主体	事業費（単位：千円）						特定財源
		実績額（単位：千円）						
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	計	
県道四日市・員弁線の下記の事業が早期に整備されるよう取り組む。 位置：大安町大井田地区内～員弁町大泉新田（国道365号線～国道421号線） 延長：2,000m 幅員：9.5m（歩道3.5m）橋梁1基	いなべ市	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0			0	
国道421号の下記の事業が早期に整備されるよう取り組む。 位置：東員町鳥取・大木地区内 鳥取地区内 交差点改良 大木地区内 延長：2,295m 幅員：12.5m（歩道2.0m×2）	東員町	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0			0	
東海環状自動車道の整備促進のため、通過市町と連携しながら、国・県や関係機関に要望を行うなど早期開通に向けた取り組みを行う。	いなべ市	650	650	650	650	650	3,250	
		993	399	623			2,015	
	東員町	100	100	100	100	100	500	
		100	100	100			300	
売却や賃貸を希望する空き家（空き地）の所有者から申し込みを受けた情報をホームページなどで公開し、所有者と、市内で定住や交流などを目的として空き家（空き地）の購入や賃借を希望する方を結びつける「空き家・空き地バンク」を市町双方でリンクさせることなどにより共同発信する。	いなべ市	300	300	300	300	300	1,500	
		0	2,286	1,953			4,239	
	東員町	0	0	0	100	0	100	
		0	0	0			0	
過疎化や高齢化が著しい中山間地域において、住民を主体としたグリーン・ツーリズムに着目した取組を実施し、地域課題の解決と交流人口の拡大を図る。	いなべ市	5,000	5,000	2,000	2,000	1,000	15,000	
		7,323	4,902	7,334			19,559	
にぎわいの森と地域の良好な関係をつくり、いなべの資源であるモノ・コト・トキを結びつけることで、新たな価値を創出する。 農や食、自然やアウトドアといったいなべ特有の資源を活かす人材の育成と起業の促進を図る。 都市に向けていなべの魅力を発信し、都市民とのネットワークを形成する。	いなべ市	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	75,000	
		5,976	30,830	7,898			44,704	
いなべブランドのトップランナーである「元気づくりシステム」を産学官民の協働により全国へ発信し、普及を進める。	いなべ市	3,000					3,000	特別交付税
		3,016	2,399	—			5,415	
圏域内の行政情報やイベント情報などを、行政区域を越えてそれぞれの市町の広報紙に掲載する。	いなべ市	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	35,000	
		6,141	5,921	6,620			18,682	
	東員町	5,406	5,406	5,406	5,406	5,406	27,030	
4,190		4,284	4,501			12,975		
圏域内の行政情報やイベント情報などを、行政区域を越えてそれぞれの市町のホームページに掲載する。また、メール配信やSNSなどによる情報発信についても検討する。	いなべ市	15,000	1,000	1,000	1,000	1,000	19,000	
		17,408	39,327	6,990			63,725	
	東員町	1,375	1,375	1,375	1,375	1,375	6,875	
1,840		1,840	1,840			5,520		
圏域内の体育・文化施設の行政区域を越えた相互の利用を行う。	いなべ市	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	12,500	
		2,500	2,500	9,535			14,535	
	東員町	1,296	1,296	1,296	1,296	1,296	6,480	
1,296		1,296	1,296			3,888		
		689,429	1,331,329	1,371,464	671,029	546,929	4,610,180	
		570,205	1,562,738	1,041,744	0	0	3,174,687	

3 圏域マネジメントの強化に係る政策分野

分野	施策	事業名
人材育成	行政職員の資質の向上	64.職員資質向上事業
	教職員の資質・指導力の向上	65.教育研究所事業
		66.教育研究会事業
	市民活動団体の資質の向上	67.市民活動センター事業
	圏域内の企業・住民などの人材育成の推進	68.地域人材育成事業
圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野		計5事業

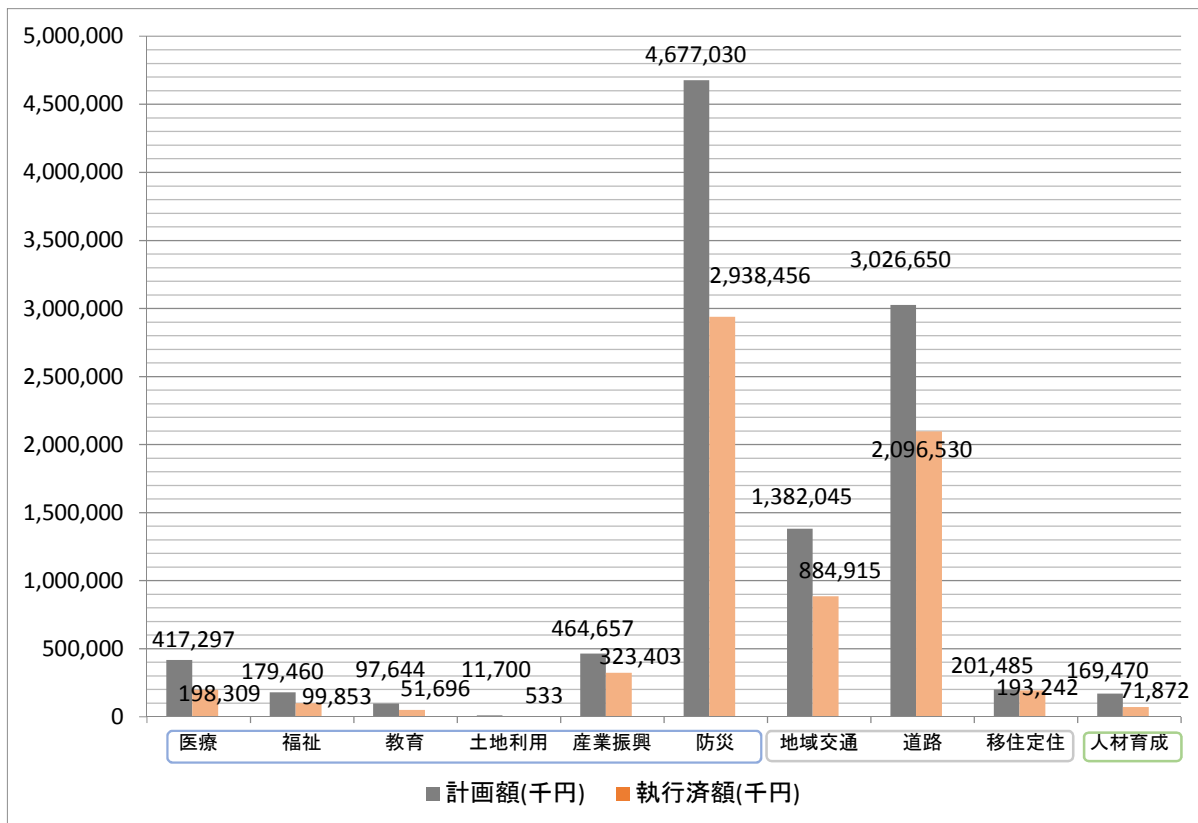
第2次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン 事業計画 総合計68事業

事業概要	実施主体	事業費（単位：千円）						特定財源
		実績額（単位：千円）						
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	計	
職員の資質を向上させるため、いなべ市及び東員町の職員を対象に、法制執務研修や各専門分野で活躍している方から、専門分野における最新情報、業界のトレンド、マネジメント技術を学ぶ研修などを実施する。	いなべ市	7,900	7,900	200	200	200	16,400	
		6,058	2,500	200			8,758	
	東員町	2,578	2,578	0	0	0	5,156	
		0	0	129			129	
教育課題の研究、調査・統計資料作成、交流研修会、研修講座などを実施する。	いなべ市	9,519	9,519	9,519	10,653	9,519	48,729	
		7,928	8,284	8,098			24,310	
	東員町	680	680	0	0	0	1,360	
		0	0	0			0	
新たな教育課題に対し、教職員が主体的に情報交換・研究活動を行う郡市教育研究会活動に支援を行う。	いなべ市	463	463	463	463	463	2,315	
		291	291	288			870	
	東員町	102	102	102	102	102	510	
		122	122	109			353	
市町の市民活動拠点の機能を活用し、圏域内の市民活動団体の情報や当該団体の支援に関する情報などを共有する。ボランティアコーディネーターの育成を行い、ボランティア活動を行いやすい環境づくりをする。	いなべ市	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000	
		10,266	8,931	9,917			29,114	
	東員町	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	20,000	
		683	1,296	5,220			7,199	
圏域内の企業・住民などを対象に、各専門分野で全国的に活動している方などを講師又はアドバイザーとして招き、専門分野における課題や最新の情報、業界のトレンド、マネジメント技術などを学ぶことで、地域をけん引するノウハウを身に付ける。	いなべ市	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25,000	
		0	0	0			0	
	東員町	0	0	0	0	0	0	
		322	317	500			1,139	
		40,242	40,242	29,284	30,418	29,284	169,470	
		25,670	21,741	24,461	0	0	71,872	

	事業費（単位：千円）						
	実績額（単位：千円）						
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	計	
	1,923,791	2,542,312	2,579,890	1,853,346	1,728,099	10,627,438	
	1,849,311	2,738,546	2,270,952	0	0	6,858,809	

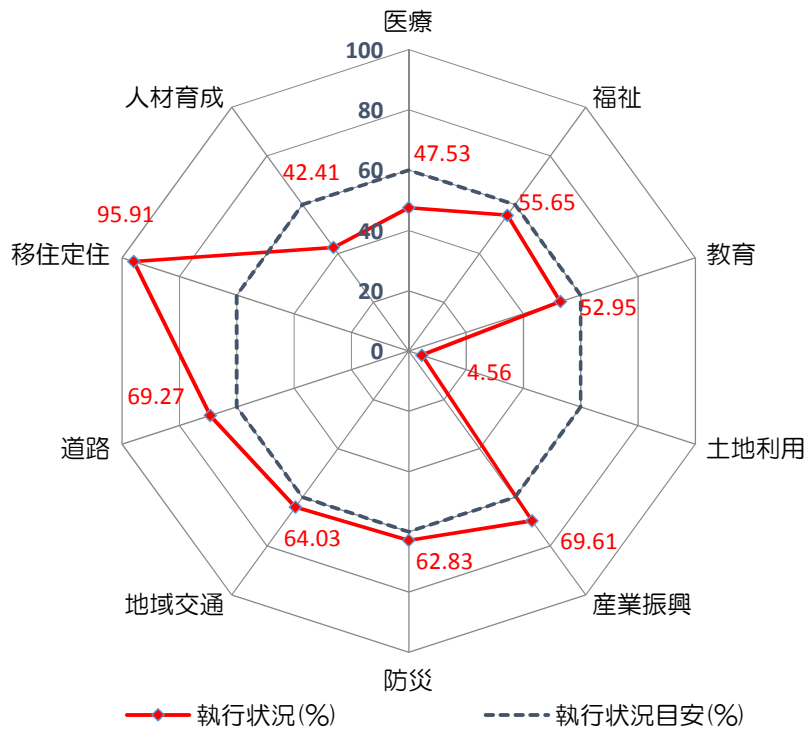
第2次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン計画額に対する執行状況について

旧員弁郡定住自立圏共生ビジョンで掲げた計画額に対する現在の執行状況（金額による達成状況）は次のとおりです。ただし、執行状況は、平成29年度までです。



政策分野	項目	計画額(千円)	執行済額(千円)	執行状況 (%)
生活機能の強化に係る政策分野	医療	417,297	198,309	47.53
	福祉	179,460	99,853	55.65
	教育	97,644	51,696	52.95
	土地利用	11,700	533	4.56
	産業振興	464,657	323,403	69.61
	防災	4,677,030	2,938,456	62.83
結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	地域交通	1,382,045	884,915	64.03
	道路	3,026,650	2,096,530	69.27
	移住定住	201,485	193,242	95.91
圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	人材育成	169,470	71,872	42.41

執行状況 (%)



執行状況の目安は60% (5か年計画、3か年での率のため)

第3次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョンの策定について（案）

第3次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョンの期間

2020年から2024年までの5年間

【平成31年度の流れ】

4月頃 第1回懇談会開催

- ・第3次共生ビジョン策定スケジュールの確認
- ・第2次共生ビジョンの検証
- ・分科会…各分野による課題の整理及び記載事業の検討

6月頃 第2回懇談会開催

- ・2024年度末の圏域の将来人口目標検討
- ・第2次共生ビジョン計画額に対する執行額の検証
- ・分科会…各分野の新規連携事業検討

8月頃 第3回懇談会開催

- ・第3次共生ビジョン素案の検討

9月～10月頃 政策意見公募（パブリックコメント）実施

11月頃 第4回懇談会開催

- ・第3次共生ビジョン完成 市長・町長へ授与

旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン懇談会 会議録

会議名	第1回 旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン懇談会
開催日時	平成30年11月14日(水) 14:00~15:30
開催場所	員弁コミュニティプラザ2階 集会室
出席者	<p>【委員】12名 岩崎恭典、楠田泰司、相田直隆、松岡洋、三林孝夫、佐藤秀子、池田秀夫、荒木佳子、滝本収、土岐昌男、佐藤忠生、伊藤良子、水谷善則、平山茂司、 (欠席：桑原浩、岡本恒一、神谷清、中村武司、)</p> <p>【事務局等】19名 いなべ市：総務部長、都市整備部長、福祉部次長、健康こども部長、農林商工部次長、建設部長、教育部長、企画部長、政策課長、政策課2名 東員町：総務部長、建設部長、生活部長、福祉部長、教育委員会事務局長、政策課長、政策課2名</p>
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 委員等自己紹介 4. 座長あいさつ 5. 説明及び審議事項 (1) 平成29年度事業取組経過報告について (2) 第3次共生ビジョンの策定について 6. 意見交換会 7. 閉会
配布資料	<p>【資料1】平成29年度事業取組経過報告書(事前配布)</p> <p>【資料2】第3次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョンの策定について</p>
公開、非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	0人
議 事 概 要	
<p>1. 開会 【事務局】 定刻となりましたので、ただいまより平成30年度旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン懇談会を開催いたします。</p> <p>2. 委嘱状交付 【事務局】 委員の委嘱状交付についてですが、本来ならお一人ずつお渡しさせていただくべきですが、時間の都合上机の上に置かせていただきましたので、これをもって交付とさせていただきます。ご了承をよろしくお願いいたします。</p> <p>3. 委員等自己紹介 【事務局】 それぞれの分野におきまして、新しく委員としてお願いさせていただきました方もございますので、皆さんの自己紹介をお願いしたいと思います。 委員の皆さまにご紹介いただき、続いていなべ市・東員町の部課長などの自己紹介をお願いいたします。</p>	

～座長より時計回りにて自己紹介～

4. 座長あいさつ

【座長】

今年は年 1 回の会議ですが、来年度は 5 年の定住自立圏構想の最終年度になり、来年は次の 5 年間にいなべ市と東員町が協力してできることをリストアップしていくことになるため、皆様の立場で具体的なご提案を本日いただければとも思います。

今までの 5 年間よりも、これからの 5 年間で加速度的に高齢化や、来年 4 月に入管法が改正されれば、外国人の受入れなど第 3 回の定住自立圏構想に含まれてくると思う。

早速、共生ビジョンの事業の取り組み経過報告書にそって評価を聞かせてください。

5- (1). 平成 29 年度事業取組経過報告について

【事務局】

～資料 1 「旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン平成 29 年度事業取組経過報告書」により説明～

定住自立圏構想の目的は、近隣市町が協力することにより、圏域全体として必要な生活機能を確保し、地域における定住の受け皿を形成する。その結果として、地方から三大都市圏への人口流出をくい止めるものとなります。

平成 22 年に東員町、いなべ市は協定を結びました。同年 8 月に第 1 次共生ビジョン策定、平成 26 年に第 2 次共生ビジョンを策定し、今に至ります。連携する政策分野 3 つの分野で 68 事業で総額 106 億円となっています。

また、住民基本台帳の人口推移は、平成 30 年には 71,087 人と 72,000 人を割り込み、平成 22 年の計画策定の時と比較すると 1.9%の人口減少になりました。

将来推計人口は、2010 年と 2015 年の国勢調査に基づき推計した人口をグラフにしたものです。2010 年の推計時より 2015 年の推計は、約 4,700 人、8.3%人口が上振れしています。

人口ビジョンによる推計人口は 2020 年時点で、69,755 人。第 2 次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョンにおける将来人口目標は 2019 年度末で 72,000 人となっています。

次に圏域の区分別人口割合についてです。老年人口は、平成 22 年は 21.8%から平成 27 年度は 26.1%と高齢化が進んでおります。年少人口は平成 22 年度 13.6%から、平成 27 年度 13%と減少率は 0.6%ですが、実数にすると 488 人減らしており、これは圏域で最も大きい小・中学校の児童・生徒数に相当します。

このような状況を受け、今後は団塊の世代が後期高齢者となる平成 37 年度を見据え、高齢化の進行に対応した高齢者福祉の充実が重要となります。また少子化対策として安心して子どもを生み育てられる環境づくりが重要となってきます。

来年度策定の第 3 次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョンでは現状把握と対応できる施策の選択を行い魅力ある街づくりに繋がりたいと思います。

目標達成率と算出方法については、資料の通り。

一カ所修正があります。P17 の施策名 喜び農業の推進の実績欄の「また」以降の文章を削除をお願いします。

それでは、連携する施策のうち、判定が C、D のものについて担当の部より説明していただきます。

【いなべ市福祉部次長】

福祉の地域包括ケアシステムの構築の推進につきまして、現在は民生委員だけでなく、他の機関へ相談するなど、専門分野により分散したのが原因かと思えます。

【いなべ市教育部長】

不登校などの課題に対する適切な対応のふれあい教室通級児童生徒の学校への復帰率が判定

Dとなり達成率が79.7%ということですが、適応指導教室に通っている不登校の児童が学校に復帰する割合を目標にしたものですが、平成29年度は47.8%ということでした。不登校の要因が多様化してきており、いくつかの要因が重なり合い不登校になってきています。個々に合った対応はしてはおりますが、このような数値となっています。

数値の訂正ですが、事業実績・事業評価の欄のふれあい教室17名復帰は11名の復帰の誤りですので、修正してください。

【東員町建設部長】

喜び農業の推進については、平成29年度に栽培面積を2000㎡に拡大する予定でしたが、平成29年にあった大雪及び事業推進の担い手確保が困難ということで、面積拡大に至りませんでした。

【いなべ市都市整備部長】

企業誘致の促進については、平成29年度0件ということでした。そもそも企業の調印した件数になりますので、創業した件数ではございません。合併して以来年に1件あるかないかでして、中々難しいところはあるかと思えます。近年企業進出の相談は4~5件はありましたが、調印までは至っておりません。29年度終わって30年度の5月に1件結ばさせていただいております。件数が少なくなっている要因としては、アメリカと中国との貿易摩擦による原燃料の高騰あるいは労働者不足によって大規模な投資がどこの企業も控えているのかと思われれます。

【いなべ市教育部長】

行政職員の資質の向上は、教職員の研修の参加者数で、平成29年度目標値1,500人に対して、実績値が1,231人ということで、82.1%の参加に留まり、C判定になりました。これは教育研究所で開催している講座に参加する人数ということで、受講者数が減ってきた要因としては、そもそも開催する講座が減ってきたからになります。それではなぜ講座数が減ってきているかと言いますと、夏休み期間中等に集中し開催することが多かったのですが、昨今問題になっている教職員の働き方改革や学校の閉庁日の設定などによります。また、校内研修が増えており、教育研究所の講座が減ってきました。

【座長】

はい、ありがとうございました。なぜC、D判定なのかという説明をしていただきましたが、まずはC、D判定のことについて質問はありませんか。また教職員の資質・指導力の向上の部分で何か補足の部分はありますか。

【委員】

部長が言われたことともう一つ理由がありまして、市内学校が一斉に参加する研修日を設けると、学校によって行事が重なって参加できないとのことがあり、学校独自で研修したい場合は、教育研究所で支援する出前講座を企画しており、その数は入っていません。

また、こういった研修は夏休み中に開催することが多いのですが、1週間近く閉校日があること、校内研修を開催、平和登校日等を避けて開催するとどうしても回数は減ってきます。

【座長】

今の補足を含めて、C、D判定について何かありますか。

【委員】

子ども条例の関係で質問させてください。P14ですが、不登校の問題に対して指標が%というところ、電話相談、面接相談についていじめが要因となった件数を入れるべきではないかと思えます。

【いなべ市教育部長】

指標については、共生ビジョン作成時に定められたものですので、私は存じていません。電話相談についてもどういったものが多いかは把握しておりません。

【委員】

今後の問題として、集計しておかないと、何で不登校になったか分からなくなる。今わからなくても仕方ないが今後検討してください。

【座長】

指標については変えてはいけないということはないと思いますが、専門家の方と話をしている、不登校の復帰が問題を見えなくしている可能性がある。行きたくなければいなくても良いとの指導もある。そうするとこの指標は達成する事が今の対応に即してない可能性がある。

【委員】

P19の企業誘致の促進についてですが、平成29年度の実績値の0件は東員町も含まれていますか。

【東員町政策課長】

入っています。先日メディア報道された企業は平成30年度にカウントされます。

【座長】

その他質問ありますか。それ以外の部分についてご質問はありますか。

【委員】

P21の地域公共交通ネットワークの維持・強化の関連事業42.三岐鉄道支援事業ですが、東員町の三岐鉄道への支援金は、47,325,000円ですが一般財源額の0.6%の出資率なのですが、いなべ市の出資率はどのようなものか。

【いなべ市都市整備部長】

いなべ市の場合は、一般財源額はだいたい1%の出資率になります。

5-(2). 第3次員弁郡定住自立圏共生ビジョンの策定について

【座長】

他に質問はありますか。無いようですので、次の共生ビジョンの策定の資料2について説明をお願いします。

【事務局】

来年度は第2次共生ビジョンの最終年であるとともに第3次共生ビジョンの作成もあります。作成スケジュールについてご説明します。

懇談会を4回開催し、4月頃に第1目を開催させていただき、現行ビジョンの検証、次期ビジョンの作成を行い、また分野ごとに課題の整理、記載事項の検討を行っていただきます。

続きまして6月頃に第2回を開催させていただきたいと思います。中身は圏域の人口検討、第2次共生ビジョン計画額に対する執行額の検証を行います。また分科会がごとに分かれ、各分野の新規連携事業の検討を行っていただきます。

8月頃に第3回懇談会を開催します。内容については第1,2回で具体的になってきた第3次共生ビジョン素案の検討をしたいと思います。その素案をベースに9~10月頃にかけて、パブリックコメントをさせていただきます。そして、最後にそのパブリックコメントを踏まえて11月頃にまとめたものを両首長に提出するとともに、平成30年度の総括も合わせてさせていただければと思います。

【座長】

この分科会はいなべ市と東員町の職員による分科会でしょうか。

【事務局】

分科会は、両市町の担当部長と委員の方にも参加していただきます。

6. 意見交換会

【座長】

ここからは第3次の共生ビジョン作成においてどういったことに取り組むべきか、それぞれの立場でご提案ください。高齢化に向けた検討、医療機関の充実、地域包括支援システムなどは重要となってくるかと思います。

【委員】

高齢者の免許証の返納について、いなべ市では平成28年は82人、平成29年は206人、平成30年10月までで193人、合計481人が返納しております。その方の移動手段について共生ビジョンの中で考えていくことはどうでしょうか。

私の考えは土日の福祉バスの運転ができればと思います。三重交通では返納者に対して乗車賃半額を行っている。両市町でもその割引を行ってはどうか。高齢者からアンケートを募り、要望を集約し、バス運行コース等の見直しを行うべきだと思います。

また、東海環状線の東員・大安間開通や新庁舎の建設に伴い、都市部からの移住等の過疎化対策の指標を置くのはいかがでしょうか。

【座長】

交通の便が良くなるので、移住・定住は一つテーマになるのではと思います。免許証の返納者の移動困難者対策についても考えていくべきでしょう。

【委員】

東員町では先月の広報にグリーンスローモビリティという事業が開始されたとあった。これは、電話で呼んで近くのスーパーまで買い物に連れて行ってもらえるというものです。それを試運転として開始されています。

【東員町政策課長】

今お話のように実証事業で11月26日から2週間の期限で行います。ゴルフ場で使われるカートを公道でも走れるように改良し、最高速度20キロ未満です。

【座長】

こういった新規の事業は、第3次共生ビジョンでも必要になってくるでしょう。

【委員】

P24の空き家バンク等の活用の推進について、東員町の場合はネオポリスの団地の空き家等などの対策として、第3次共生ビジョンの作成には力を入れてほしい分野だと思います。

【座長】

何を指標にするかがありますが、例えばリノベーションに対して、補助を出す等の件数や、空き家バンクを利用して入居件数を指標にする等が考えられます。

【委員】

障害者の話題として、医療と切って切り離せないところで、大安で訪問診療を始めていただいた方がみえ、グループホームに来ていただいています。今までは病気になるとご自宅に帰っていただき病院に行っていたところですが、グループホーム内で対応することができるようになりました。また空き家バンクの件ですがグループホームには重度障害者の方が入居されますが、軽度の方の入居として空き家を利活用できればと思うのですが、スプリンクラーの問題がでてきます。そういった課題を第3次共生ビジョンに盛り込むとよいのではないのでしょうか。

【座長】

定住自立圏の共生ビジョンの特徴で第1次が医療中心で、第2次が障害者の福祉が大きな事業として盛り込まれていた。第3次策定にあたり、過去の分野がまったくなくなることはなく、なお一層、高齢化が進む中、考えていくことになると思います。

共生ビジョンを作っていく中で、総合計画や福祉計画の位置づけとして考えていくのであれば、改修等の補助金の対象になるのでしょうか。

【副座長】

定住自立圏の共生ビジョンに載っているからといって、対象になるわけではございません。特別交付税がありますので、位置づけとしておいておくことは一つの手法であると思います。

【委員】

子どもの福祉の分野が少ないので、第3次の策定では子育てがしやすいまちづくりという観点で策定していただきたい。また、免許証を持っていない親も多いので、公共交通機関の充実と放課後児童クラブの項目が一つもないので、いなべ市は14年経ち、10カ所あり、300人以上の児童が通っており、その中で外国人の児童もいます。そういった環境ですので通訳等の支援が必要な場合もあります。

また、不登校の分野で三重県のいじめの防止条例が施行されていますが、この問題は周りの大人や教職員の方がチームを作って対応していかないと不登校になる前の対応をしていく必要がある。その中でカウンセラーの人数が少ないので、そのあたりを第3次共生ビジョンに盛り込めればと思います。

【座長】

これからの定住、移住を考えると子どもの分野の充実は必要ですね。

【委員】

2035年までは医療は拡大していくと思います。そのため在宅介護の充実を図っていくべきだと思います。いなべ市内の開業医の高齢化が進んでおり、在宅介護が難しくなってきました。そんな状況ですので、そこを盛り込んでいければと思います。

【座長】

個人病院がなくなっていくと診療所が復活する形になるのか。訪問医療で対応していくのかどうなるのでしょうか。

【委員】

いなべ市、東員町は10キロ圏内に病院がありますので、その対応になると思いますが、最悪診療所を建てるという選択もあるかもしれません。

また、出産の話になりますが、出産ができる病院がいなべ総合病院しかありませんが、産婦人科医が2名です。対応が難しくなっています。小児科、産婦人科を充実させ、定住自立圏として出産等が安心してできる環境作りを考えていければと思います。

【座長】

以上でよろしいでしょうか。それでは、事務局にお返しします。

7. 閉会

【事務局】

その他の連絡事項でございますが、委員の皆様には本日の委員会の会議録と改訂版の第2次共生ビジョンをご郵送させていただきます。またお気づきの点がありましたら、ご連絡いただければと思います。以上をもちまして懇談会閉会させていただきます。どうもありがとうございました。

